令和6年度版

宮崎県

進学・就職に関する支援制度を紹介します。

桜さく

成長応援ガイド



電子ブックは
こちらから→

日本の
ひなた
宮崎県

来年は俺も3年生か…
進路どうしよう

学校の先生に憧れていたけど
進学するためのお金も心配だし

俺の将来
どうなるんだろ

上村くん
(高2)

よし！
これから
よろしくな！

はい！

上村くん！

前園さん!?

2人とも
知り合いか？

はい
昔よく
遊んでくれた
近所の
お兄ちゃんで…

どうして
学校に!?

今日から
教育実習なんだ

ええ！
先生になるの

意外だろ

そしたら
ススム先生が
親身になってくれてさ

俺も先生みたいに
なりたいな〜って
思って

で、
大学行ったってわけ

すごい…

夢を見つけて
ちゃんと
叶えたんだ…

あ、これ、
奨学金も
使ったな

奨学金か…

俺も使える？

桜さく
成長応援ガイド

ちょっと
見てみようか

俺、家が複雑で
荒れてたもんな〜

高校辞めて
働こっかなって
言ってたし

そうだったな

宮崎県の中学生・高校生のみなさんへ

みなさん、将来の夢はもう見つかっていますか？今まさに探している途中という人もいれば、夢に向かって一生懸命頑張っている人もいると思います。また、将来自分はどんな進路をたどっていくのだろうと不安を抱えている人もいるかもしれません。

この「桜さく成長応援ガイド」は、みなさんの夢の実現を応援するため、進学や就職などに関する支援制度をまとめたガイドブックです。高校・大学などへ進学するには受験料や入学金など、一人暮らしをする場合には生活費など、様々な場面で費用がかかりますが、そこで助けとなるのが支援制度です。将来のことを考える時、進路に悩んだ時などにぜひ役立ててください。おうちの方や学校の先生とも相談して自分を助けてくれる支援制度を探してみましょう。

みなさんがそれぞれの夢に向かって進んでいけるように応援しています！



桜さく
成長応援ガイド

Contents

支援制度一覧	4
教えて！センパイ（先輩たちの事例）	6
進学のための支援制度（高校生編）	12
進学のための支援制度（中学生編）	19
就職のための支援制度	25
そのほかの支援制度	29
宮崎県内の子ども食堂	32
宮崎県内の高校・大学等一覧	38

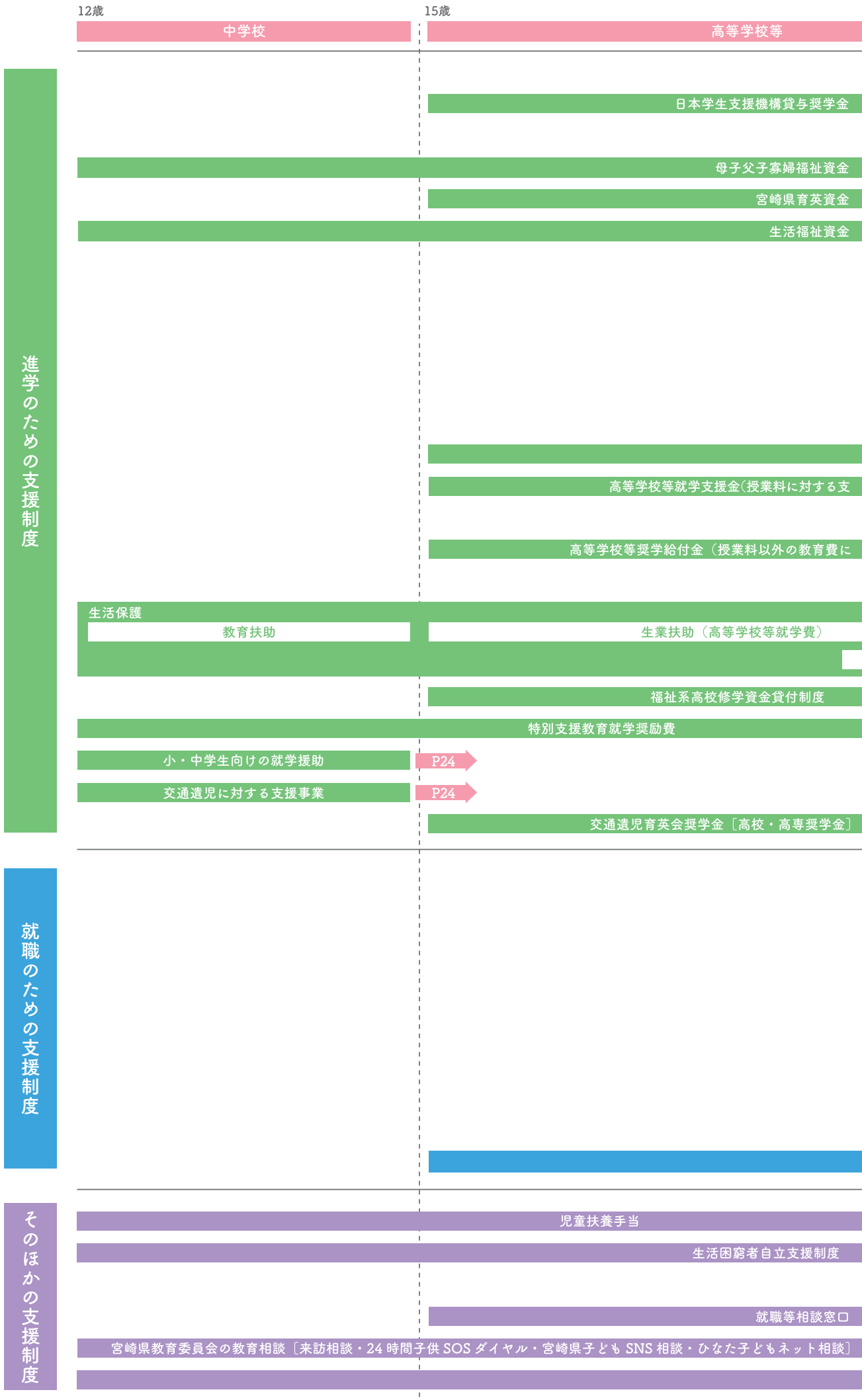


ひなた高校 進路指導担当
今田 ススム
迷える生徒に全力でぶつかる熱血先生。一緒にいると体感温度が2℃ぐらい上がる。



ひなた高校 新米教師
明石 未来
今田ススム先生の教え子。夢だった先生になり、母校に赴任した。一見クールだが、情に厚く、生徒の力になりたいと思っている。

支援制度一覧


12歳
15歳
中学校
高等学校等
進学のための支援制度
日本学生支援機構貸与奨学金
母子父子寡婦福祉資金
宮崎県育英資金
生活福祉資金
高等学校等就学支援金（授業料に対する支
高等学校等奨学給付金（授業料以外の教育費に
生活保護
教育扶助
生業扶助（高等学校等就学費）
福祉系高校修学資金貸付制度
特別支援教育就学奨励費
小・中学生向けの就学援助
P24
交通遺児に対する支援事業
P24
交通遺児育英会奨学金［高校・高専奨学金］
就職のための支援制度
そのほかの支援制度
児童扶養手当
生活困窮者自立支援制度
就職等相談窓口
宮崎県教育委員会の教育相談［来訪相談・24 時間子供 SOS ダイヤル・宮崎県子ども SNS 相談・ひなた子どもネット相談］

18歳

大学等・就職

高等教育の修学支援新制度 P12

〔高等専門学校／大学、短期大学、専修学校（専門課程）、大学院〕※高専と大学等はそれぞれ申請が必要になります。 P13・19

公益財団法人 宮崎県奨学会奨学資金 P14

〔修学資金・就学支度資金〕 P14・22

〔高等学校 ／大学、短期大学、専修学校〕※高校と大学等はそれぞれ申請が必要になります。 P15・21

〔教育支援費・就学支度費〕 P15・22

県立農業大学校授業料免除制度 P16

宮崎県獣医師確保修学資金 P16

宮崎県看護師等修学資金 P17

保育士修学資金 P17

介護福祉士養成施設学生支援事業 P17

介護福祉士修学資金等貸付制度〔介護福祉士修学資金・社会福祉士修学資金〕 P18

交通遺児育英会奨学金〔高校・高専奨学金／大学・短大奨学金〕 P18・24

援） P20

高等学校等専攻科修学支援金 P20

対する支援） P20

私立高等学校専攻科奨学給付金（私立高等学校専攻科へ在学する生徒に対する支援） P21

P22・23

進学準備給付金 P16

P23

P23

P24

生活保護〔就職準備給付金〕〔就職支度費〕 P25

母子父子寡婦福祉資金〔就職支度資金〕 P25

介護福祉士修学資金等貸付制度
〔介護福祉士実務者研修受講資金〕〔離職した介護人材の再就職準備金〕〔障害福祉分野就職支援金〕〔介護分野就職支援金〕 P26

保育士就職準備金貸付 P27

新規就農者育成総合対策〔就農準備資金〕 P27

次世代人材投資（準備型）資金 P27

新規就農者育成総合対策〔経営開始資金〕 P27

ひなた創生のための奨学金返還支援事業 P28

県立産業技術専門校での技能習得 P28

P29

P29

児童養護施設退所者等自立支援資金 P30

〔ヤング JOB サポートみやざき〕〔みやざき若者サポートステーション〕 P30・31

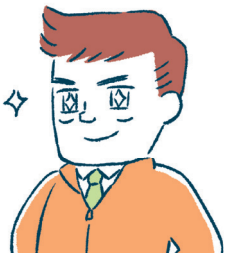
P31

子ども食堂 P32～38



教えて！センパイ

大学や専門学校等に進学するには
どれくらい費用がかかるのかを
まとめてみたぞ！



進学するには どれくらい費用がかかるの？

進学費用 1

受験料

入学試験を受けるのに必要なお金が受験料です。
遠方の大学を受ける場合には、交通費や宿泊代など、受験料以外の出費も考慮しておきましょう。

▼受験料

国公立大学　17,000円
私立大学　約35,000円

▼大学入学共通テスト検定料

18,000円

▼大学入試にかかる費用シミュレーション

大学入学共通テスト検定料	18,000円
受験料〔国立大〕	17,000円
受験料〔私立大〕	35,000円×2校
交通費〔往復〕	30,000円×2回
宿泊料	8,000円×2回
合計	181,000円

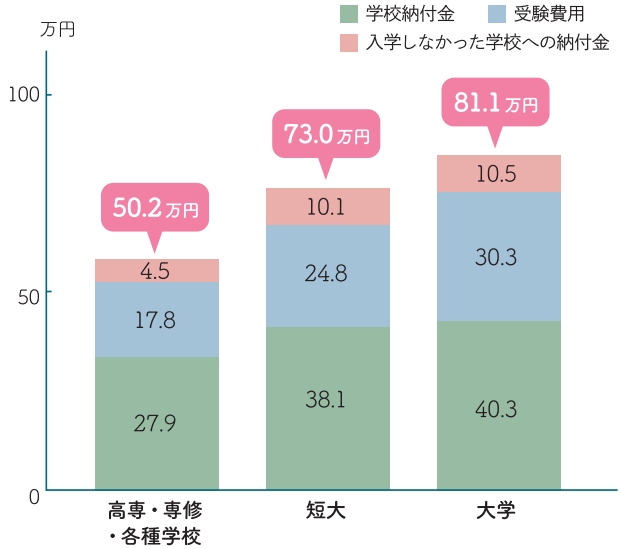
※地元の国立大学と首都圏の私立大学2校を受験する場合

進学費用 2

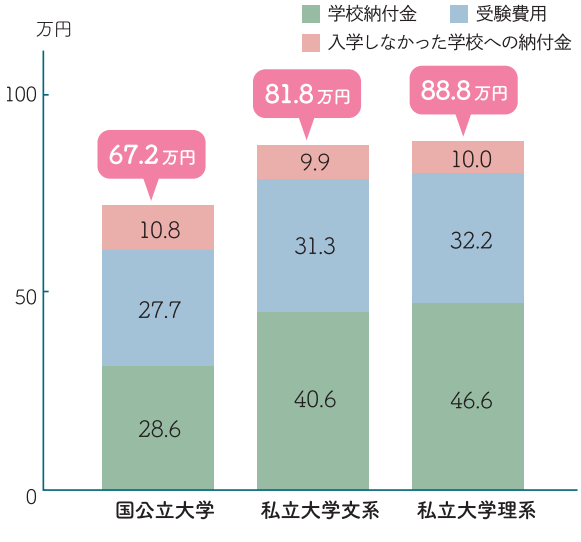
入学費用

試験に合格したら次に必要なのが入学費用。同時に初年度授業料の一部や施設設備費、住居探しなどの費用も必要です。

▼入学先別にみた１人当たりの入学費用



▼国公立・私立別にみた１人当たりの入学費用



出典：日本政策金融公庫「教育費負担の実態調査結果」（令和３年度）

進学費用 3

授業料

授業料は国公立か私立か、さらに学部によって異なります。



▼授業料

国公立大学　535,800円／年

私立大学　約1,268,722円／年［施設設備費等を含む］

※大学の費用はすべて宮崎県内の平均額です。

進学する際にはこんな費用も必要です。

- ■初年度納付金　入学する大学に納付する入学金、授業料など
- ■教科書・教材購入費　パソコン、教科書など
- ■住居に関連する費用　住まいを探しに行くための交通費や宿泊費、敷金・礼金・斡旋手数料、前払い分の家賃など
- ■生活用品購入費　家具、家電、寝具、日用雑貨、衣類など
- ■その他　引越し費用、４月分の生活費など

生活費のことも考えておこう！

遠方の大学や専門学校に進学したら
授業料以外にも住居費や食費などの
生活費が必要だぞ！



大学生・短大生（昼間部）の地域別生活費（１ヵ月あたり）［学費を除く］※平均値

東京圏（東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県）

自宅 46,308円　学寮 93,179円　下宿・アパート 113,000円

京阪神圏（京都府・大阪府・兵庫県）

自宅 33,167円　学寮 75,213円　下宿・アパート 91,779円

その他の地域

自宅 24,063円　学寮 61,063円　下宿・アパート 70,533円

［令和4年度 独立行政法人 日本学生支援機構 学生生活調査結果より独自に算出］

１ヶ月の生活費内訳 ※全国の平均値

自宅		学寮		下宿・アパート	
食費	6,715円	食費	14,031円	食費	18,754円
住居・光熱費	-	住居・光熱費	20,927円	住居・光熱費	35,946円
保健衛生費	3,977円	保健衛生費	2,550円	保健衛生費	4,533円
娯楽・し好費	10,592円	娯楽・し好費	7,283円	娯楽・し好費	10,333円
その他の日常費	13,146円	その他の日常費	10,881円	その他の日常費	13,642円
合計（生活費）	34,430円	合計（生活費）	55,672円	合計（生活費）	83,208円

［令和4年度 独立行政法人 日本学生支援機構 学生生活調査結果より独自に算出］

どんなふうに奨学金を活用しているの？

※ 各ケースの支出内訳にある「授業料」は年額を月額で計算しています。

約5割の学生が
奨学金を利用しているわ。
その中でも最も利用者が多い
「日本学生支援機構貸与奨学金」
を利用している先輩たちの
例を見てみましょう。



CASE 1

県内の国立大学へ自宅から通うMさん

「日本学生支援機構貸与奨学金」第一種と第二種を利用

▼収入

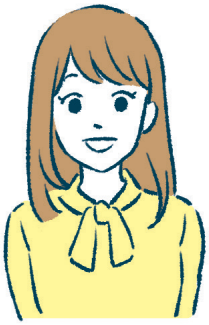
95,000円

○第一種･･･45,000円
○第二種･･･50,000円

▼支出

83,796円

○授業料 ･･･････44,650円
○生活費
・食費、住居費 ･･11,431円
・教育娯楽費等･･14,569円
・その他 ･･･････13,146円



奨学金があったので大学への進学を迷うことはありませんでした。自分が借りたお金で学費の一部を払っていると思うと勉強に一段と身が入ります。

CASE 2

県内の私立大学へ自宅から通うSさん

「日本学生支援機構貸与奨学金」第一種と第二種を利用

▼収入

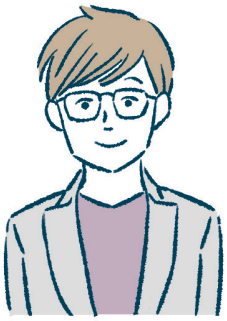
174,000円

○第一種･････54,000円
○第二種･････90,000円
○アルバイト･･30,000円

▼支出

144,873円

○授業料 ･･･････105,727円
○生活費
・食費、住居費 ･･11,431円
・教育娯楽費等･･14,569円
・その他 ･･･････13,146円



中学生の頃から続けていた吹奏楽をさらに高いレベルで続けたくて私立大学に進学しました。奨学金があったからこそ今もこうやって目標に向かって進むことができています。

CASE 3

県外の国立大学へ通うFさん

「日本学生支援機構貸与奨学金」第一種と第二種を利用

▼収入

161,000円

○第一種･････51,000円
○第二種･････80,000円
○アルバイト･･30,000円

▼支出

127,858円

○授業料 ･･･････44,650円
○生活費
・食費 ･･･････18,754円
・住居費･･･････35,946円
・教育娯楽費等･･14,866円
・その他 ･･･････13,642円



自分の未来は自分で切り開く。そんな思いで奨学金を利用しました。自営業を営んでいる両親にもなるべく負担をかけたくありませんでしたし。

CASE 4

県外の私立大学へ通うＹさん

「日本学生支援機構貸与奨学金」第一種と第二種を利用

▼収入

214,000円

○第一種・・・・・64,000円
○第二種・・・・120,000円
○アルバイト・・30,000円

▼支出

188,935円

○授業料 ・・・・・・・105,727円
○生活費
・食費 ・・・・・・・・・・18,754円
・住居費 ・・・・・・・・35,946円
・教育娯楽費等・・14,866円
・その他 ・・・・・・・・13,642円



憧れだった研究者を目指して関東の大学で勉強しています。学費以外に生活費も必要なので、奨学金無しでの進学は考えられませんでした。これからも夢に向かってがんばります！

CASE 5

県内の私立大学へ自宅から通うＵさん

「給付型の高等教育の修学支援新制度」と
「日本学生支援機構貸与奨学金」第一種と第二種を利用

▼収入

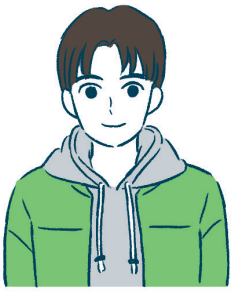
146,000円

○給付型奨学金・・38,300円※1
○授業料減免額・・58,300円※1
○第一種 ・・・・・・・・・・・・0円※2
○第二種・・・・・・・・20,000円
○アルバイト・・・・・30,000円

▼支出

144,873円

○授業料 ・・・・・・・105,727円
○生活費
・食費・住居費 ・・11,431円
・教育娯楽費等・・14,569円
・その他 ・・・・・・・・13,146円



パラアスリートたちのスポーツ用装具を目にして自分も開発したいと思いました。大学では工学を学び、障がいを持つ人たちの支えになれるよう毎日頑張っています。

※1 給付型奨学金と授業料減免額の年額を月額で計算しています。
※2 給付奨学金（第Ⅰ区分）を受けている場合、第一種奨学金の貸与月額は「0円」に調整されます。

おさえておこう！

先輩たちの事例は参考になったかな!?
ここではおさえておきたいポイントを紹介しておくぞ。



ポイント1

アルバイトについて

実験や実習などでアルバイトができない学部や、試験・就職活動等でアルバイトができない学年もあります。

ポイント2

生活費について

生活費は、全国の平均値（P4-5参照）のため地域によって異なり、都市部では増額することが見込まれます。

ポイント3

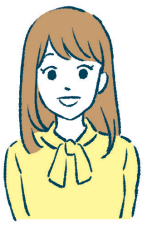
支出と収入について

収入が支出を上回って残る場合は、3・4年次のアルバイトができない期間や将来の返還のために積み立てておく必要があります。

月々の返還額はどれくらいなの？

貸与型の奨学金は返還が必須です。
前ページで紹介している
「日本学生支援機構貸与奨学金」を
利用中の先輩たちの
返還例を確認してみましょう。





県内の国立大学へ自宅から通うMさんの返済例

▼4年間の貸与総額

○第一種･･･2,160,000円（45,000円／月）
○第二種･･･2,400,000円（50,000円／月）

➡ 14年間で返済する場合 12,857円／月
15年間で返済する場合 14,361円／月



県内の私立大学へ自宅から通うSさんの返済例

▼4年間の貸与総額

○第一種･･･2,592,000円（54,000円／月）
○第二種･･･4,320,000円（90,000円／月）

➡ 15年間で返済する場合 14,400円／月
20年間で返済する場合 19,835円／月



県外の国立大学へ通うFさんの返済例

▼4年間の貸与総額

○第一種･･･2,448,000円（51,000円／月）
○第二種･･･3,840,000円（80,000円／月）

➡ 15年間で返済する場合 13,600円／月
20年間で返済する場合 17,630円／月



県外の私立大学へ通うYさんの返済例

▼4年間の貸与総額

○第一種･･･3,072,000円（ 64,000円／月）
○第二種･･･5,760,000円（120,000円／月）

➡ 18年間で返済する場合 14,222円／月
20年間で返済する場合 26,446円／月

◎日本学生支援機構の返還期間は最大20年です。
※第一種のみ、第二種のみを利用した場合はそれぞれの返還額となります。
※第二種奨学金の返還月額は2024年3月貸与終了者の利率0.940％で算出しています。
※併用して貸与を受けた奨学金の貸与終了年月が同じ場合は、返還年数と毎月の返還額が上記と異なります。

「宮崎県育英資金（一般）」を利用した場合の月々の返済額

国公立高校の自宅通学で貸与月額18,000円を3年間借りた場合

▼3年間の貸与総額

○648,000円（18,000円／月） ➡ 12年間で返済する場合 4,500円／月

私立高校の自宅通学で貸与月額30,000円を3年間借りた場合

▼3年間の貸与総額

○1,080,000円（30,000円／月） ➡ 12年間で返済する場合 7,500円／月

◎宮崎県育英資金の返還期間は
貸与期間の4倍以内（最大20年）です。



教えて！センパイ

Q&A
もっと知りたい奨学金

Q1
複数の奨学金の貸与を受けられますか?

奨学金には、他の奨学金との重複貸与を認めないものもありますので、学校の先生や各問合せ先に確認してください。ただし、複数の貸与が可能であっても、返還が必要な奨学金の場合は、返還時の負担が大きくなるので、将来のことをしっかり考えて判断することが必要です。

Q2
成績があまり良くなくても奨学金は借りられますか?

奨学金によっては成績要件があります。借りられるようにしっかり勉強しましょう。

Q3
休学や留年した場合奨学金はどうなりますか?

休学や留年、退学した場合、奨学金の貸与はいったん休止または停止される場合があります。将来の目標を達成するためにも、勉学に励みましょう。

Q4
(連帯)保証人ってなんですか?

借りたお金を返せないときに、あなたに代わって返還をする義務のある人（保護者等）のことです。日本学生支援機構の貸与奨学金を申し込むときには、「①機関保証に加入する（機関保証）」または「②連帯保証人と保証人を選任する（人的保証）」のいずれかを選択する必要があります。連帯保証人（原則父母）は、あなたが返還すべき返還未済額の全額、保証人（おじ・おば等）は、あなたが返還すべき返還未済額の２分の１をあなたに代わって返還する義務があります。大切なことなので、しっかり説明をした上で連帯保証人・保証人になってもらいましょう。

Q5
病気やけがで仕事に就けない場合や収入が少ない場合返還はどうなりますか?

返還が困難な場合には、猶予（先延ばし）制度や減額返還制度が利用できる場合がありますので、まずは相談してください。また、そのような事態になった場合を十分に考え、どのように返還するかを、連帯保証人・保証人である保護者等と話し合っておくことが必要です。

Q6
もしも返還をしなかったらどうなりますか?

正当な理由もなく返還が遅れる場合や返還しない場合には、あなただけでなく、連帯保証人・保証人に対しても返還についての文書の送付や自宅訪問などが行われます。それでも返還しない場合は、裁判所に返還請求を申し立てられる場合があるので、返還のことはしっかりと考えてください。

毎月の給料から返還していくことになるので、しっかりとした返還計画を立てておくんだぞ!



新規学卒者(大学)の賃金平均➡全国平均 237,300円
［厚生労働省令和5年賃金構造基本統計調査結果の概況より］

Q7
返還したお金はどうなりますか?

卒業したみなさんからの返還金は、次の後輩たちへの奨学金として利用されます。みなさんの返還が滞ると後輩たちに貸し出す奨学金が足りなくなってしまうので、後輩たちのためにしっかりと返還しましょう。

大学・短大・専修（専門）学校へ進学を希望する人のための支援制度

進学を希望する高校生とその保護者等のみなさんへ。



奨学金や福祉資金、進学を応援するための
さまざまな支援を紹介します。

給付 高等教育の修学支援新制度

住民税非課税世帯およびそれに準ずる世帯で、大学・短期大学・高等専門学校・専修学校（専門課程）等に進学を希望する学生に給付型奨学金の支給と授業料等減免の支援を行います。

※2024 年度（令和 6 年度）より支援対象が拡大されました。

▼支援対象となる学校

大学、短期大学、高等専門学校（4・5 年生）、専修学校（専門課程）で国等の確認を受けた学校

▼支援対象となる人

・世帯収入や資産の要件を満たしていること（住民税非課税世帯およびそれに準ずる世帯）

・学力基準を満たしていること（下記のいずれか）

①高等学校等における全履修科目の評定平均値が 5 段階評価で 3.5 以上であること

②将来、社会で自立し、および活躍する目標を持って、進学しようとする大学等における学修意欲を有すること

（高等学校等が成績だけで判断せずレポートなどで学ぶ意欲を評価）

▼支援額の区分

世帯構成や収入などに応じて支援額の区分が決定します。

2024 年度より、多子世帯や私立理工農系の学科等に通う学生への支援が拡大されました。

●年収約 270 万円程度（住民税非課税世帯）➡ 第Ⅰ区分

●年収約 300 万円程度 ➡ 第Ⅱ区分

●年収約 380 万円程度 ➡ 第Ⅲ区分

●年収約 600 万円程度のうち

・扶養する子どもが 3 人以上いる世帯（多子世帯）➡ 第Ⅳ区分（給付奨学金＆授業料等減免）

・私立理工農系の学科等に在籍している場合 ➡ 第Ⅳ区分（授業料等減免）

▼給付型奨学金の支援月額

区　分		自　宅	自宅外
国公立	大学・短大・専門学校	29,200 円	66,700 円
	高等専門学校	17,500 円	34,200 円
私　立	大学・短大・専門学校	38,300 円	75,800 円
	高等専門学校	26,700 円	43,300 円

■第Ⅰ区分…左記表額

■第Ⅱ区分…左記表額の 2/3

■第Ⅲ区分…左記表額の 1/3

■第Ⅳ区分…左記表額の 1/4（多子世帯）

※詳しくは日本学生機構のホームページをご確認ください。

■申込窓口　在学する学校

■申込期間　在学する学校へお問い合わせください

◎問合せ先　◇日本学生支援機構（JASSO）　https://www.jasso.go.jp/shogakukin/index.html

◇日本学生支援機構奨学金相談センター

TEL 0570-666-301　※月～金曜 9～20 時（土日祝日、年末年始を除く）

▼入学金と授業料の免除・減額の年額

区　分	国公立		私立	
	入学金	授業料	入学金	授業料
大学	約 280,000 円	約 540,000 円	約 260,000 円	約 700,000 円
短期大学	約 170,000 円	約 390,000 円	約 250,000 円	約 620,000 円
高等専門学校	約 80,000 円	約 230,000 円	約 130,000 円	約 700,000 円
専門学校	約 70,000 円	約 170,000 円	約 160,000 円	約 590,000 円

※学校の授業料等を上限として支援します。

■第Ⅰ区分…左記表額
■第Ⅱ区分…左記表額の 2/3
■第Ⅲ区分…左記表額の 1/3
■第Ⅳ区分…左記表額の 1/4（多子世帯）または文系との授業料差額（私立理工農系学生）

■**申込窓口**　在学する大学等
■**申請期間**　4月頃
◎**問合せ先**　◇文部科学省　https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm

申請方法とスケジュール

春頃　給付型奨学金の対象かどうかを日本学生支援機構（JASSO）のサイトで調べましょう。「対象かもしれない」と思ったら、学校から申請書類をもらいましょう。
マイナンバーの提出が必要

春～夏頃　JASSO の奨学金申込サイト「スカラネット」で申し込みましょう。
「スカラネット」

秋・冬頃　審査結果の通知が JASSO から学校に届きます。（予約採用の候補者決定通知）

4月　対象となる学校に入学。「スカラネット」で進学届を提出。
授業料等の減免は、進学先で手続きします。

貸与　日本学生支援機構貸与奨学金

国内の大学・短大・専修学校（専門課程）・大学院で学ぶ人のための国の奨学金制度。
無利子の「第一種」と有利子の「第二種」があります。

▼貸与限度額・月額

■第一種（無利子）※最高月額

区　分		自　宅	自宅外
大学	国公立	45,000 円	51,000 円
	私　立	54,000 円	64,000 円
短大・専修（専門）	国公立	45,000 円	51,000 円
	私　立	53,000 円	60,000 円

■第二種（有利子）

区　分		
大学	国公立	20,000円～120,000円の1万円単位からいずれかを選択
	私　立	
短大・専修（専門）	国公立	
	私　立	

※第一種奨学金の上表以外の月額については、日本学生支援機構のホームページをご確認ください。
なお、上表の金額の利用には第一種・第二種併用貸与の家計基準を満たしている必要があります。
※第一種奨学金と給付奨学金（高等教育の修学支援新制度）を併せて利用する場合、第一種奨学金の貸与月額が制限されます。

▼入学時特別増額貸与

初回振込時に 10 万円、20 万円、30 万円、40 万円、50 万円からいずれかを増額します。※入学後の貸与

■**申込窓口**　在学する学校等　　■**返還期間**　貸与総額により決定（最大20年）
■**申請期間**　○予約採用➡高校3年生春頃　○在学採用（進学先の学校で申込）➡毎年春および秋
○緊急採用・応急採用➡随時

◆第一種、第二種、入学時特別増額貸与奨学金の併用可。入学時特別増額貸与奨学金だけの貸与不可。
◆宮崎県育英資金との併用不可。

◎**問合せ先**　◇日本学生支援機構　https://www.jasso.go.jp/shogakukin/index.html
◇日本学生支援機構奨学金相談センター ☎0570-666-301 ※月曜～金曜 9 時～20 時（土日祝日、年末年始を除く）

貸与 無利子 公益財団法人 宮崎県奨学会奨学資金

将来有能な人材、宮崎県の教員を目指す学生を応援。
向学心がありながらも経済的理由により修学が困難な場合に奨学金を貸与します。

▼応募資格

①宮崎県に本籍を有する人、または本人の主たる生計維持者が宮崎県内に居住している人
②その年度の４月に大学に入学した人（在学中であっても認められる場合あり）

▼貸与月額

区　分		貸付額
大　学	国公立 私　立	25,000円

❶貸与型奨学金
❷免除型奨学金
（宮崎県の教員として一定期間勤務した場合、貸与した奨学金の返済が免除されます）

■申込窓口　在学する大学　■返還期間　貸与を受けた期間の3倍以内
■申請期間　4月～6月中旬（各大学に申請書を配付）

◆他の奨学金との併用不可。ただし、給付型の奨学金とは併用可。

◎問合せ先　◇公益財団法人 宮崎県奨学会 ☎0985-26-7237（県教育庁高校教育課内）



貸与 無利子 母子父子寡婦福祉資金　〔修学資金・就学支度資金〕

ひとり親家庭の子が大学・短期大学・専修学校等で
修学するのに必要な資金と入学するのに必要な資金を支援します。

▼貸与限度額

■修学資金（月額）　※修学に必要な資金

区　分		自　宅	自宅外
大　学	国公立	71,000円	108,500円
	私　立	108,500円	146,000円
短　大	国公立	67,500円	96,500円
	私　立	93,500円	131,000円
専　修（専　門）	国公立	67,500円	78,000円
	私　立	89,000円	126,500円

■就学支度資金　※入学に必要な資金

区　分		自　宅	自宅外
大　学	国公立	410,000円	420,000円
	私　立	580,000円	590,000円
短大・専修（専門）	国公立	410,000円	420,000円
	私　立	580,000円	590,000円

※前年度の所得や修学支援新制度の利用等によって貸付限度額が変わる場合があります。

■申込窓口　○市にお住まいの方➡各市役所の子ども福祉担当課
○町村にお住まいの方➡県福祉こどもセンター、児湯福祉事務所、西臼杵支庁福祉課
■返還期間　原則として修学期間の4倍以内　■申請期間　修学資金は随時。就学支度金は入学式のある月の末日まで

※修学資金については宮崎県育英資金との併用原則不可。

◎問合せ先　◇県こども家庭課 ☎0985-26-7041
https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kodomo-katei/kyoikukosodate/kodomo/shikin.html
◇宮崎市にお住まいの方➡宮崎市子育て支援課 ☎0985-21-1765　E-mail：10jidou02@city.miyazaki.miyazaki.jp

貸与 無利子 宮崎県育英資金 ※ひなた創生のための奨学金返還支援事業対象

保護者等が宮崎県内に居住していて
国内の大学・短期大学・専修（専門）学校で学ぶ人に奨学金を貸与します。

▼貸与月額

■大学

学校種別・通学の方法		区分①	区分②	区分③
国公立	自　宅	44,000円	33,000円	22,000円
	自宅外	50,000円	38,000円	25,000円
私　立	自　宅	53,000円	40,000円	27,000円
	自宅外	63,000円	48,000円	32,000円

※3つの金額から選択可能です。

■短大・専修（専門）

学校種別・通学の方法		区分①	区分②	区分③
国公立	自　宅	44,000円	33,000円	22,000円
	自宅外	50,000円	38,000円	25,000円
私　立	自　宅	52,000円	39,000円	26,000円
	自宅外	59,000円	45,000円	30,000円

※3つの金額から選択可能です。

■**申込窓口**　在学する学校　　■**返還期間**　貸与を受けた期間の4倍以内（最大20年）
■**申請期間**　入学時または在学中の3月下旬～4月下旬
※年度途中で家計が急変した学生に対する緊急採用制度があります。

※日本学生支援機構貸与奨学金、母子父子寡婦福祉資金（修学資金）との併用原則不可。

◎問合せ先　◇在学する学校または県教育庁財務福利課育英資金室 ☎0985-32-4472
https://www.pref.miyazaki.lg.jp/ikueishikin/kyoikukosodate/kyoiku/index-02.html

貸与 無利子 生活福祉資金 ［教育支援費・就学支度費］

低所得者世帯（市町村民税非課税世帯程度）の就学者を対象に
就学するのに必要な「教育支援費」、入学時に必要な「就学支度費」を支援します。

▼貸与限度額

区　分		貸付額
教育支援費	高校	35,000円以内／月
	高専	60,000円以内／月
	大学	65,000円以内／月
	短大・専修（専門）	60,000円以内／月
就学支度費		500,000円以内

※日本学生支援機構奨学金など他の制度の利用が優先されるため、本資金の申請時に日本学生支援機構奨学金などを申し込んでおく必要があります。それでも不足する場合に審査の上、費用の貸付を行います。

■**申込窓口**　お住まいの各市町村社会福祉協議会
■**返還期間**　貸与金額により4年～20年以内（卒業後6月以内は据置期間）
■**申請期間**　随時 ※就学支度費は原則として入学前（3月末）まで
■**連帯債務者等**　①就学者世帯の「生計中心者」に連帯債務者になっていただきます。
②世帯の収入・負債等の状況によって必要とされる場合には、連帯保証人（別生計、別世帯）に債務に加わっていただきます。

◎問合せ先　◇お住まいの各市町村社会福祉協議会

給付 生活保護 〔進学準備給付金〕

生活保護を受けている家庭の子が大学進学の際に新生活を始めるための費用として一時金を給付します。

▼給付額

■自宅通学　100,000円　　■自宅外通学　300,000円

■申込窓口　○市にお住まいの方➡市福祉事務所
○町村にお住まいの方➡県福祉事務所または町村役場の福祉担当課

◎問合せ先　◇市にお住まいの方➡市福祉事務所
◇町村にお住まいの方➡県福祉事務所または町村役場の福祉担当課

給付 県立農業大学校授業料免除制度

農業大学校で学びたい人が経済的理由などで進学が困難な場合に授業料を免除します。

本制度以外に「高等教育の修学支援新制度」も利用可能です。詳細はP12-13をご覧ください。

■申込窓口　県立農業大学校
■申請期間　4月中

◎問合せ先　◇県立農業大学校　☎0983-23-0120
https://www.majc.ac.jp/

給付 宮崎県獣医師確保修学資金

大学卒業後に宮崎県職員の獣医師として働く意思のある人に修学資金を給付。
一定期間従事する等の条件を満たせば修学資金の返済が全額免除されます。

▼支援対象となる人

❶地域枠　高校3年生等（対象大学のうち、希望する大学の選考基準を満たす者）
❷一般枠　獣医系大学生

▼給付限度額

■地域枠　給付期間は6年間

区　分		給付額
入学準備金（入学金＋1年次前期授業料＋実習費用等）	国公立	550,000円以内
	私　立	1,750,000円以内
修学資金	国公立	100,000円／月
	私　立	180,000円／月

■一般枠　給付期間は1～6年間

区　分		給付額
修学資金	国公立	100,000円／月
	私　立	180,000円／月

■申込窓口　県農政水産部畜産局家畜防疫対策課防疫企画担当
■申請期間　○地域枠➡令和6年6月7日（金）～令和6年9月6日（金）
○一般枠➡〔第1回〕令和6年8月9日（金）まで ※6年生は令和6年5月31日（金）まで
〔第2回〕令和6年10月11日（金）まで ※6年生は対象外
〔第3回〕令和7年2月7日（金）まで ※6年生は対象外

◎問合せ先　◇県農政水産部畜産局家畜防疫対策課防疫企画担当　☎0985-26-7139
https://www.pref.miyazaki.lg.jp/shinsei-kachikuboeki/shigoto/chikusangyo/20210608112834.html

貸与 無利子 宮崎県看護師等修学資金

看護師、保健師、助産師を目指して養成施設で学ぶ人で、
卒業後に県内の特定施設等で働く意思のある人に修学資金を貸与します。

▼貸付額

■国・県が設置する養成施設　32,000円／月　　■民間の養成施設　36,000円／月

※制度が変更になる場合があります。詳細は、県医療政策課までお問合せください。
※助産師養成施設の学生は、8,000円／月加算できます。

■申込窓口　在学する養成施設　※申請には養成施設の推薦が必要です。
■返還期間　貸付を受けた期間と同一期間
※養成施設卒業後１年以内に免許を取得し、かつ、宮崎県内の特定施設等（病床数200床未満の病院、診療所、訪問看護ステーション等）に直ちに就業し、引き続き5年間従事した場合には貸付金が返還免除になります。
■申請期間　○新規➡入学後　○継続➡前年度２月末
※継続は、引き続き貸付を受ける方。毎年度申請が必要です。

◎問合せ先　◇県医療政策課　☎0985-26-7450
https://www.pref.miyazaki.lg.jp/iryoseisaku/kurashi/iryo/20160112171614.html

貸与 無利子 保育士修学資金

保育士の養成施設で学ぶ人で、
卒業後に県内の保育所等で働く意思のある人に修学資金等を貸与します。

▼貸付額

■修学資金　50,000円以内／月　　■入学・就職準備金　各200,000円以内

※P12の「高等教育の修学支援新制度」を併用する場合は、貸付申請額から減額して貸付決定する場合があります。

養成施設を卒業した日から１年以内に保育士の登録を行い、県内において児童の保護等に５年間従事した場合には、貸付金が全額返還免除になります。

■申込窓口　在学する養成施設　※申請には養成施設の推薦が必要です。
■申請期間　4月中旬～5月中旬

◎問合せ先　◇宮崎県社会福祉協議会福祉人材貸付相談室　☎0985-61-2424
https://www.mkensha.or.jp/advance/childminder.html

給付 介護福祉士養成施設学生支援事業

介護福祉士養成施設に在学中の学生に対して介護実習費の一部を助成します。

▼給付額

■上限　30,000円以内／年

▼対象となる介護福祉士養成施設

・宮崎医療管理専門学校　・宮崎福祉医療カレッジ　・都城コアカレッジ
・宮崎保健福祉専門学校　・豊心福祉学園　・宮崎学園短期大学　・九州医療科学大学

■申込窓口　宮崎県長寿介護課　　◎問合せ先　◇宮崎県長寿介護課　☎0985-26-7059

貸与 無利子 介護福祉士修学資金等貸付制度　〔介護福祉士修学資金・社会福祉士修学資金〕

介護福祉士または社会福祉士を目指して専門学校等の養成施設で学ぶ人で、
卒業後、県内で介護または相談援助業務に従事する意思のある人に修学資金等を貸与します。

▼貸付額

■修学資金　50,000円以内／月　　■入学・就職準備金　各200,000円以内
※P12の「高等教育の修学支援新制度」を併用する場合は、貸付申請額から減額して貸付決定する場合があります。

■生活費加算　30,000円以内／月
※生活加算費は生活保護受給世帯の世帯員に限ります。

■国家試験受験対策費用　40,000円以内／年
※介護福祉士修学資金に限ります。

養成施設を卒業した日から1年以内に介護福祉士または社会福祉士の登録を行い、
県内において介護または相談援助業務に5年間従事した場合に貸付金が全額返還免除になります。

■申込窓口　在学する養成施設等　※申請には養成施設等の推薦が必要です。
■申請期間　○養成施設入学前➡高校3年生の9月～12月　○養成施設入学後➡4月

◎問合せ先　◇宮崎県社会福祉協議会 福祉人材貸付相談室　☎0985-61-2424
https://www.mkensha.or.jp/advance/

貸与 無利子 交通遺児育英会奨学金　〔大学・短大奨学金〕

保護者（主に父親か母親）が道路上の交通事故※で亡くなったまたは後遺障害者になったために
働くことができず、経済的に困っている高等学校以上の生徒・学生のための奨学金です。

※道路上での車両等の交通による人の死傷が起きた事故です。人対車両、車両相互、車両単独のほか、踏み切りでの事故、路面を走っている電車との事故、単車や自転車に乗っているときの事故が該当します。鉄道事故や飛行機事故・海難事故は対象にはなりません。

▼貸与・貸付額

■奨学金（月額）　40,000円／50,000円／60,000円から選択（うち一律20,000円は給付）
■入学一時金　400,000円／600,000円／800,000円から選択
■進学準備金　400,000円／600,000円／800,000円から選択（高校奨学生のみの制度）
※進学準備金の貸与を受けた方は、進学後の入学一時金は貸与されません。

■申込窓口　在学する学校等　　■返還期間　最長20年
■申請期間　〔第1次〕令和6年8月31日　〔第2次〕令和7年1月31日　〔在学募集〕令和6年10月30日

◎問合せ先　◇公益財団法人 交通遺児育英会　〔電話〕☎0120-521286
http://www.kotsuiji.com/

CHECK!!

交通遺児育英会以外にも交通事故被害者援護制度があります。



○独立行政法人 自動車事故対策機構　☎03-5608-7560（本部）
○（公財）交通遺児等育成基金
［交通遺児育成基金事業］☎0120-16-3611
［交通遺児等援護事業］☎03-3237-0158
○（財）道路厚生会　☎03-3288-8393

高校・高等専門学校等へ
進学を希望する人のための支援制度

進学を希望する中学生とその保護者等のみなさんへ。



奨学金や福祉資金、進学を応援するための
さまざまな支援を紹介します。

貸与 日本学生支援機構貸与奨学金

国内の高等専門学校※で学ぶ学生のための奨学金。
経済的理由で高等専門学校への就学が困難な生徒を支援します。

※実践的・創造的技術者を養成することを目的とした高等教育機関で「高専」と呼ばれています。
全国に国公私立合わせて 57 校あり、全体で約 6 万人の学生が学んでいます。

▼貸与限度額

■第一種（無利子）

区　分		自　宅	自宅外
1～3 年生	国公立	21,000 円	22,500 円
	私　立	32,000 円	35,000 円
4・5 年生	国公立	45,000 円	51,000 円
	私　立	53,000 円	60,000 円

※1～3 年生については、上表の金額以外に貸与月額 10,000 円を選択することができます。
※4～5 年生の上表以外の月額については、日本学生支援機構のホームページをご確認ください。
※4～5 年生で給付奨学金を併せて利用する場合、貸与月額が制限されます。

■第二種（有利子）※4・5 年生が対象
20,000 円～120,000 万円の 10,000 円単位の金額からいずれかを選択

■申込窓口　在学する高等専門学校　■返還期間　貸与総額により決定（最大20年）
■申請期間　○在学採用➡春および秋　○緊急採用・応急採用➡随時
※予約採用は行っていません。※応急採用は 4・5 年生のみ。

※第一種は、宮崎県育英資金との併用不可。4年次進級時に貸与月額増額。

◎問合せ先　◇日本学生支援機構　https://www.jasso.go.jp/shogakukin/index.html
◇日本学生支援機構奨学金相談センター　☎ 0570-666-301※月曜～金曜 9 時～20 時（土日祝日、年末年始を除く）

CHECK!!

高校受験から在学時にかかる費用をまとめてみました。

公立高校
■受験料　2,200円 定時制950円
■入学金　5,650円 定時制2,100円／通信制500円
■授業料　9,900円／月
定時制1,620円／履修科目1単位
通信制230円／履修科目1単位

私立高校
■受験料　10,000円
■入学金　約190,000円
■授業料　約24,000円／月

都城高専
■受験料　16,500円
■入学金　84,600円
■授業料　234,600円／年

［宮崎県 こども家庭課調べ］
※金額は学校によって異なります。

この他にもPTA会費、
修学旅行費等の学校徴収金や
制服・体操服等、
学校指定物品代などもかかるんだって。



給付 高等学校等就学支援金

保護者等の市町村民税の課税標準額に６％をかけた額から
市町村民税の調整控除額を引いた額が 304,200 円未満の人の授業料を支援します。

※家計急変事由（疾病・負傷による休職や離職、自己の責めに帰することのできない理由による離職など）が発生し、
世帯年収が約 590 万円未満相当まで減少した場合は、家計急変支援の対象となる可能性があります。
家計急変支援の要件を満たす可能性がある場合は、学校または県担当課に相談してください。

▼給付額

※学校の授業料が上限

区　分		［市町村民税の課税標準額 ×6％］−［市町村民税の調整控除の額］	給付額（月額制）	給付額（単位制）
全日制・定時制	公立・私立	304,200 円未満	9,900円／月	4,812円／単位
	私立	154,500 円未満	33,000円／月	16,040円／単位
通信制	公立・私立	304,200 円未満	9,900円／月	4,812円／単位
	私立	154,500 円未満	24,750円／月	12,030円／単位

給付 高等学校等専攻科修学支援金

保護者等の市町村民税の課税標準額に６％をかけた額から
市町村民税の調整控除の額を引いた額が 51,300 円未満の人の授業料を支援します。

▼給付額

※学校の授業料が上限

区　分	［市町村民税の課税標準額 ×6％］−［市町村民税の調整控除の額］	給付額
全日制（私立）	51,300 円未満	213,600 円／年
	0 円（非課税）	427,200 円／年

■申込窓口　在学する高等学校等　■申請期間　4月（1年生のみ）、6・7月（全学年）

◎問合せ先　◇公立➡県教育庁高校教育課　☎0985-26-7237
http://www.pref.miyazaki.lg.jp/kokokyoiku/index.html

◇私立➡県みやざき文化振興課　☎0985-26-7118
https://www.pref.miyazaki.lg.jp/miyazaki-bunkashinko/kyoikukosodate/kyoiku/20230815143411.html

県教育庁高校教育課　県みやざき文化振興課

給付 高等学校等奨学給付金

保護者等の道府県民税所得割額および市町村民税所得割額が非課税の人、
生活保護（生業扶助）受給世帯の人の授業料以外の教育費を支援します。

▼給付額

■生活保護世帯（生業扶助受給世帯）

区　分		給付額
全日制 定時制	国公立	32,300 円／年
	私立	52,600 円／年
通信制	国公立	32,300 円／年
	私立	52,600 円／年

■非課税世帯（被扶養兄弟姉妹・無）

区　分		給付額
全日制 定時制	国公立	122,100 円／年
	私立	142,600 円／年
通信制	国公立	50,500 円／年
	私立	52,100 円／年

■非課税世帯（被扶養兄弟姉妹・有）

区　分		給付額
全日制 定時制	国公立	143,700 円／年
	私立	152,000 円／年
通信制	国公立	50,500 円／年
	私立	52,100 円／年

※令和６年度の年額です。
※年に１回給付（返済不要）修学旅行費用などにあてられます。
※家計急変により、保護者等の道府県民税所得割額及び市町村民税所得割額が
次年度において非課税になることが見込まれる人も今年度の給付対象となります。

給付 私立高等学校専攻科奨学給付金

私立高等学校専攻科に在学する生徒で、
保護者等の道府県民税所得割額および市町村民税所得割額が非課税の人に給付されます。

▼給付額

52,100円 ※年に１回給付（返済不要）

■申込窓口　在学する高等学校等　※県外の方は、保護者の居住する都道府県へ申請してください。

◎問合せ先　◇公立➡県教育庁高校教育課　☎0985-26-7237
http://www.pref.miyazaki.lg.jp/kokokyoiku/index.html
◇私立➡県みやざき文化振興課　☎0985-26-7118
https://www.pref.miyazaki.lg.jp/miyazaki-bunkashinko/kyoikukosodate/kyoiku/page00459.html

県教育庁高校教育課　県みやざき文化振興課

貸与（無利子） 宮崎県育英資金　［高校・高専・専修（高等）学校奨学金］

保護者等が県内に居住していて、
高等学校（中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部を含む）・
高等専門学校・専修（高等課程）学校で学ぶ生徒に奨学金を貸与します。

※ひなた創生のための奨学金返還支援事業対象

▼貸与月額［3つの金額から選択可能］

■一般育英資金　※保護者等が宮崎県内に居住している人

学校種別・通学の方法		区分①	区分②	区分③
国公立	自　宅	18,000円	14,000円	9,000円
	自宅外	23,000円	18,000円	12,000円
私　立	自　宅	30,000円	23,000円	15,000円
	自宅外	35,000円	27,000円	18,000円

■へき地育英資金　※保護者等が県で定めるへき地に居住している人

学校種別・通学の方法		区分①	区分②	区分③
国公立	自　宅	27,000円	21,000円	14,000円
	自宅外	38,000円	29,000円	19,000円
私　立	自　宅	34,000円	26,000円	17,000円
	自宅外	45,000円	34,000円	23,000円

■申込窓口　在学する学校
■返還期間　貸与を受けた期間の4倍以内（最大20年）
■申請期間　○予約採用➡中学3年生の7月～9月　○在学採用➡入学時または在学中の3月下旬～4月下旬
※年度途中で家計が急変した生徒に対する緊急採用制度があります。

※日本学生支援機構貸与奨学金、母子父子寡婦福祉資金の修学資金との併用原則不可。

◎問合せ先　◇在学する学校または県教育庁財務福利課育英資金室　☎0985-32-4472
https://www.pref.miyazaki.lg.jp/ikueishikin/kyoikukosodate/kyoiku/index-02.html

各市町村でも
独自の奨学金制度を
設けている場合があるので
一度問い合わせてみよう！



貸与 無利子 生活福祉資金 〔教育支援費・就学支度費〕

低所得者世帯（市町村民税非課税世帯程度）の就学者を対象に
就学するのに必要な「教育支援費」、入学する際に必要な「就学支度費」を支援します。

▼貸与限度額

区　分		貸付額
教育支援費	高校	35,000円以内／月
	高専	60,000円以内／月
	大学	65,000円以内／月
	短大・専修（専門）	60,000円以内／月
就学支度費		500,000円以内

※日本学生支援機構奨学金など他の制度の利用が優先されるため、専門学校・短大・大学に進学予定の方は、本資金の申請時に日本学生支援機構奨学金などを申し込んでおく必要があります。それでも不足する場合に審査の上、費用の貸付を行います。

■**申込窓口**　お住まいの各市町村社会福祉協議会
■**返還期間**　貸与金額により4年～20年以内（卒業後6カ月以内は据置期間）
■**申請期間**　随時 ※就学支度費は原則として入学前（3月末）まで
■**連帯債務者等**　①就学者世帯の「生計中心者」に連帯債務者になっていただきます。
②世帯の収入・負債等の状況によって必要とされる場合には、連帯保証人（別生計、別世帯）に債務に加わっていただきます。

◎問合せ先　◇お住まいの各市町村社会福祉協議会

貸与 無利子 母子父子寡婦福祉資金 〔修学資金・就学支度資金〕

ひとり親家庭の子が高等学校・高等専門学校等で
修学するのに必要な資金と入学するのに必要な資金を支援します。

▼貸与限度額

■修学資金（月額）

区　分		自　宅	自宅外
高　校	国公立	27,000円	34,500円
	私　立	45,000円	52,500円
高　専	国公立	31,500円	33,750円
	私　立	48,000円	52,500円

■就学支度資金

区　分		自　宅	自宅外
高　校	国公立	150,000円	160,000円
	私　立	410,000円	420,000円
高　専	国公立	410,000円	420,000円
	私　立	580,000円	590,000円

■**申込窓口**　○市にお住まいの方➡各市役所の子ども福祉担当課
○町村にお住まいの方➡県福祉こどもセンター、児湯福祉事務所、西臼杵支庁福祉課
■**返還期間**　原則として修学期間の4倍以内　■**申請期間**　修学資金は随時。就学支度金は入学式のある月の末日まで

※修学資金については、宮崎県育英資金との併用原則不可。

◎問合せ先　◇県こども家庭課 ☎0985-26-7041
https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kodomo-katei/kyoikukosodate/kodomo/shikin.html
◇宮崎市にお住まいの方➡宮崎市子育て支援課 ☎0985-21-1765　E-mail：10jidou02@city.miyazaki.miyazaki.jp

給付 生活保護 〔教育扶助〕

生活保護を受けている世帯の小中学生を対象に、
公立小中学校で必要な学用品代、給食費などの費用を支援します。

▼給付額

■入学準備金　81,000円以内（中学校入学時）
■基準額［中学校］　5,100円／月　■学習支援費［中学校］　59,800円以内／年
■教材代　学校長または教育委員会が指定するものの購入に必要な額（教材を購入する前に事前に相談してください）
■給食費　保護者が負担すべき給食費の額

給付 生活保護 〔生業扶助（高等学校等就学費）〕

生活保護を受けている世帯の高校生を対象に、
高校で必要な学用品代や通学費などの費用を支援します。

▼給付額

■入学準備金　87,900円以内　■基準額　5,300円／月　■学習支援費　84,600円以内／年

■教材代　正規の授業に使用する教材の購入に必要な額（教材を購入する前に事前に相談してください）

■通学費　通学に必要な最小限の額（定期券を購入する前に事前に相談してください）

■受験料（私立高校を含む）　■入学料（私立高校の場合は県立高校と同額）

■申込窓口　○市にお住まいの方➡市福祉事務所　○町村にお住まいの方➡県福祉事務所または町村役場の福祉担当課

◎問合せ先　◇市にお住まいの方➡市福祉事務所
◇町村にお住まいの方➡県福祉事務所または町村役場の福祉担当課

貸与（無利子） 福祉系高校修学資金貸付制度

介護福祉士の資格取得を目指して福祉系高校に在学する人で、
卒業後、県内で介護職員等として従事する意思のある人に修学資金等を貸し付けます。

▼貸付額

■修学準備金　30,000円以内　※入学時に限ります。　■介護実習費　30,000円以内／年

■国家試験受験対策費用　40,000円以内／年　■就職準備金　200,000円以内　※卒業後、就職する場合に限ります。

福祉系高校を卒業した日から1年以内（大学や短大、専門学校に進学した場合は大学等を卒業後）に介護福祉士の登録を行い、宮崎県内で3年間、介護や福祉等の業務に従事した場合に貸付金の返還が免除されます。

■申込窓口　在学する高校
■申請期間　申請しようとする年度の4月中旬から5月中旬

◎問合せ先　◇宮崎県社会福祉協議会 福祉人材貸付相談室　☎0985-61-2424
http://www.mkensha.or.jp/advance/

給付 特別支援教育就学奨励費

高等学校に就学する視覚障がいのある生徒、特別支援学校
および小・中学校の特別支援学級等に就学する児童・生徒の保護者等へ給付します。

▼給付額

費目ごとに支給範囲や基準があります。また、世帯の収入状況等によって補助の割合が異なります。

▼支給例

■高等学校に就学する視覚障がいのある生徒➡教科用図書購入費（拡大教科書・点字教科書）

■特別支援学校および小・中学校の特別支援学級等に就学する児童・生徒
➡教科用図書購入費、学校給食費、学用品・通学用品購入費ほか

※保護者等が負担した費用の全額が支給されるわけではありません。

■申請期間　児童生徒が在籍する学校において指定する期間

◎問合せ先　◇県立高等学校➡各県立高等学校及び県教育庁高校教育課
◇私立高等学校➡各私立高等学校及び県みやざき文化振興課
◇県立特別支援学校➡各特別支援学校及び県教育庁特別支援教育課
◇市町村立小中学校➡通われている小・中学校及び各市町村教育委員会

給付 交通遺児に対する支援事業

両親またはいずれかの親（保護者、里親含む）が陸上の交通事故により亡くなった小・中学生を支援します。

▼給付額

■新入学祝金支給事業　100,000円（小・中学校入学時）　支給時期➡6月頃

■激励品配付事業　図書カード10,000円分程度（年1回）　支給時期➡12月頃

■卒業祝金支給事業　100,000円（中学校卒業時）　支給時期➡2月頃

※親が再婚して子どもと養子縁組をした場合は除きます。

※在学校を通じて申請をお願いしています。申請期間（4～5月頃）を過ぎている場合は問合せをお願いします。

■申込窓口　宮崎県交通安全対策推進本部　事務局：県生活・協働・男女参画課

◎問合せ先　◇宮崎県交通安全対策推進本部　事務局：県生活・協働・男女参画課 ☎0985-26-7054

貸与 無利子 交通遺児育英会奨学金　〔高校・高専奨学金〕

保護者が道路上の交通事故で亡くなったまたは重度の後遺障害者となった生徒・学生に対して奨学金を無利子で貸し付けます。

▼貸与・給付額

■奨学金（月額）　20,000円／30,000円／40,000円から選択（うち一律10,000円は給付）

■入学一時金　200,000円／400,000円／600,000円から選択

■進学準備金　400,000円／600,000円／800,000円から選択（高校奨学3年生のみの制度）

※進学準備金の貸与を受けた方は、進学後の入学一時金は貸与されません。

■申込窓口　在学する学校等　■返還期間　最長20年

■申請期間　〔第1次〕令和6年8月31日　〔第2次〕令和7年1月31日　〔在学募集〕令和7年1月31日

◎問合せ先　◇公益財団法人 交通遺児育英会　〔電話〕☎0120-521286

http://www.kotsuiji.com/

CHECK!!

小・中学生向けの就学援助

経済的理由により就学困難な小・中学校に在籍中の児童生徒の保護者へ支給されます。

※学用品費や給食費などの費用の一部を援助します。各市町村で対象の基準が異なりますので、詳細は各市町村または学校にお問い合わせください。

▼援助の例　※市町村によって異なります。

	小学生	中学生
学用品費	11,630円	22,730円
通学用品費	2,270円	2,270円 ※新1年生を除く
新入学用品費	57,060円	63,000円 ※新1年生のみ
修学旅行費	22,690円	60,910円
オンライン学習通信費	14,000円	14,000円

	小学生	中学生
通学費	40,020円	80,880円
校外活動費		
宿泊を伴わない	1,600円	2,310円
宿泊を伴う	3,690円	6,210円
体育実技用品費	柔道 7,650円	剣道 52,900円 ※柔道・剣道用具費

就職を希望する人のための支援制度



経済的理由で就職の支度が困難な人や
特定の職業に就く人を支援します。

給付 生活保護 〔就職準備給付金〕

生活保護を受けている家庭の子が
高校卒業後に就職する際の新生活を立ち上げるための費用として一時金を給付します。
※安定した職業に就くことにより、被保護者でなくなる方が対象となります。

▼給付額
■転居する場合　300,000円　　■自宅から通勤する場合　100,000円

給付 生活保護 〔就職支度費〕

生活保護世帯を対象に洋服類や靴など就職のために直接必要となるものの購入費用を給付します。

▼給付額
32,000円以内 ※申請は就職が内定した時期です。

■申込窓口　○市にお住まいの方➡市福祉事務所
○町村にお住まいの方➡県福祉事務所または町村役場の福祉担当課

◎問合せ先　◇市にお住まいの方➡市福祉事務所
◇町村にお住まいの方➡県福祉事務所または町村役場の福祉担当課



貸与 無利子 母子父子寡婦福祉資金 〔就職支度資金〕

ひとり親家庭の父親・母親、またはその子を対象に
就職のために必要な洋服類や靴などの購入費用を無利子で貸与します。

▼貸与額
105,000円以内（就職に際し、通勤のために自動車の購入が必要な場合は34万円以内）
※条件によっては年1.0％の利子があります。

■申込窓口　○市にお住まいの方➡各市役所の子ども福祉担当課
○町村にお住まいの方➡県福祉こどもセンター、児湯福祉事務所、西臼杵支庁福祉課
■返還期間　最大6年（貸付けの日から1年は措置期間）

◎問合せ先　◇県こども家庭課　☎0985-26-7041
https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kodomo-katei/kyoikukosodate/kodomo/shikin.html
◇宮崎市にお住まいの方➡宮崎市子育て支援課　☎0985-21-1765　E-mail:10jidou02@city.miyazaki.miyazaki.jp

貸与 無利子 介護福祉士修学資金等貸付制度　〔介護福祉士実務者研修受講資金〕

介護職員等として３年以上の実務経験（見込可）があり
介護福祉士資格を取得したい人に研修受講費を無利子で貸与します。

▼貸与額

200,000円以内　介護福祉士国家試験合格後、１年以内に介護福祉士の登録を行い、
県内において介護等の業務に２年間従事した場合には貸付金が全額返還免除になります。

※申請は実務者研修受講中です。申請には事業所等の推薦が必要です。
※実務経験の証明として、過去の事業所等に書類を記入いただく必要があります。

貸与 無利子 介護福祉士修学資金等貸付制度　〔離職した介護人材の再就職準備金〕

介護職員等としての一定の知識を有して、１年以上の実務経験があり
現在は介護職から離れている人が県内で介護職員等として再就職する場合に利用できます。

▼貸与額

400,000円以内　県内において再就職後、２年間、介護職員として従事した場合には貸付金が全額返還免除になります。

※実務経験の証明として、過去の事業所等に書類を記入いただく必要があります。

■申込窓口　宮崎県社会福祉協議会福祉人材貸付相談室
■申請期間　○実務者研修受講資金➡実務者研修の受講中
○再就職準備金➡採用が内定した日から就職後１カ月の間

◎問合せ先　◇宮崎県社会福祉協議会 福祉人材貸付相談室　☎0985-61-2424
https://www.mkensha.or.jp/advance/

貸与 無利子 介護福祉士修学資金等貸付制度　〔障害福祉分野就職支援金〕

他業種等で働いていた人で、一定の研修等を終了して障害福祉分野に就労しようとする人を支援します。

▼貸与額

200,000円以内

県内において就職後、２年間、障害福祉職員として従事した場合には貸付金が全額返還免除になります。

貸与 無利子 介護福祉士修学資金等貸付制度　〔介護分野就職支援金〕

他業種等で働いていた人で、一定の研修等を終了して介護分野に就労しようとする人を支援します。

▼貸与額

200,000円以内

県内において就職後、２年間、介護職員として従事した場合には貸付金が全額返還免除になります。

■申込窓口　宮崎県社会福祉協議会福祉人材貸付相談室
■申請期間　4月1日～翌年2月中旬

◎問合せ先　◇宮崎県社会福祉協議会 福祉人材貸付相談室　☎0985-61-2424
https://www.mkensha.or.jp/advance/

貸与（無利子） 保育士就職準備金貸付

保育士資格を有している人が
県内で保育士として再就職するための費用を無利子で貸与します。

※保育士養成施設の新卒者で在学中に保育士修学資金貸付における「就職準備金」の加算を受けていない人も貸付対象となります。

▼貸与額

200,000円以内（県内において再就職後2年間、保育士として従事した場合には貸付金が全額返還免除になります。）

■申込窓口　宮崎県社会福祉協議会福祉人材貸付相談室
■申請期間　就職内定もしくは就職後1ヶ月以内

◎問合せ先　◇宮崎県社会福祉協議会福祉人材貸付相談室　☎0985-61-2424
https://www.mkensha.or.jp/advance/childminder.html

給付 新規就農者育成総合対策　〔就農準備資金〕

独立・自営就農、雇用就農または親元での就農を目指して認定研修機関で研修を受ける人に給付されます。

※この他にも交付要件があります。

▼交付額

1年あたり150万円（最長2年間）

■申請期間　年2回
■申込窓口　宮崎県農業振興公社

◎問合せ先　◇宮崎県農業振興公社　☎0985-51-2011　http://www.mnk.or.jp/

給付 次世代人材投資（準備型）資金

県立高等水産研修所の入所生で、卒業後、漁業に就業する人に交付されます。

※3親等以内の親族の下で就業する場合は給付対象となりません。

▼交付額

1,375,000円／年

■申請期間　入所後
■申込窓口　宮崎県立高等水産研修所

◎問合せ先　◇宮崎県立高等水産研修所　☎0987-22-2058
https://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/nosei/suisan/kenshujo/

CHECK!!



独立・自営就農をする青年就農者のための支援

新規就農者育成総合対策［経営開始資金］　◎申込み窓口・問合せ先：各市町村農業担当課

●原則として50歳未満で独立・自営就農する認定新規就農者に交付されます。

▶交付額　1年あたり150万円（最長3年間）

▶主な交付要件等

○独立・自営就農であること　○主要な機械・施設を所有または借りていること　○農地の所有権または利用権を有していること
○生活保護等、生活費を支給する国の他の事業と重複で交付を受けていないこと

親元就漁者・独立自営就漁者のための支援

経営開始等資金　◎申込み窓口・問合せ先：各市町村水産担当課

●新規就業者のうち50歳以下で、次世代人材投資（準備型）資金の交付対象とならない者等に交付されます。

※このほかにも交付要件があります。

▶交付額　100万円（1回限り）※交付額は市町によって異なります。　▶申請期間　各市町村によって異なります

給付 ひなた創生のための奨学金返還支援事業

これからの宮崎の産業を担う人材を支援するため
県内の企業に就職する学生等に対して
在学時に貸与を受けた奨学金の返還支援金を給付します。



▼対象者

対象となる県内企業※に正規雇用で就職する予定のある大学等の在学生または既卒者

※県内勤務に限定した採用枠を有する県外企業を含む。　※対象となる企業は下記HPでご確認ください。

▼対象となる奨学金

■日本学生支援機構奨学金　■宮崎県育英資金　■宮崎県奨学会奨学金

▼給付率

返還額の２分の１以内

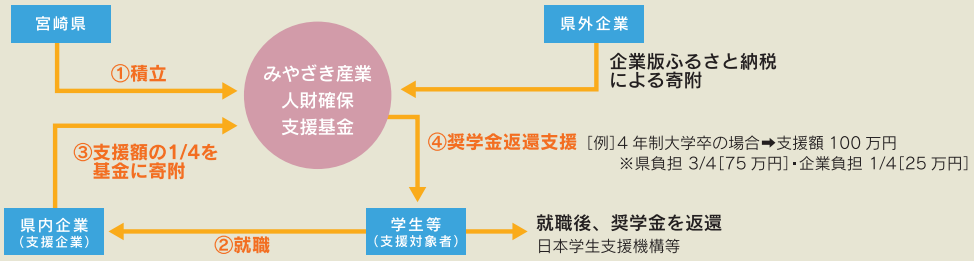
▼支援限度額

■大学院・６年制大学　1,500,000円　■４年制大学・高専（専攻科）　1,000,000円

■短大・高専（本科）・専修学校専門課程　500,000円　■高校・高専（３年次修了）・専修学校高等課程　400,000円

※勤続期間（１年、３年、５年）に応じて分割して支援します。

ひなた創生のための奨学金返還支援事業イメージ



◎問合せ先　◇県産業政策課　☎0985-26-7967
https://www.pref.miyazaki.lg.jp/shigoto/sangyo/renke/henkanshien/index.html

CHECK!!

県立産業技術専門校での技能習得

◎問合せ先：本校 ☎0983-42-6501　高鍋校 ☎0983-23-0523

本　校（西都市）

高校卒業者以上を対象に2年間の職業訓練を行います。
（訓練科➡木造建築科、構造物鉄工科、電気設備科、建築設備科）

授業料等　**入校料**：5,650円　**授業料**：年118,800円（月9,900円）
必要経費：10万円程度（教科書、参考書、実習服、作業靴等）※授業料免除の措置があります。

本校HP
https://www.miyazaki-sangi.ac.jp/

試験時期　［推薦入試］**願書受付期間**：令和6年8月1日（木）～9月3日（火）※9月3日（火）消印有効　**選考日**：令和6年9月18日（水）

［一般入試］一次募集　**願書受付期間**：令和6年9月27日（金）～10月15日（火）※10月15日（火）消印有効　**選考日**：令和6年10月28日（月）
二次募集　**願書受付期間**：令和6年11月6日（水）～11月26日（火）※11月26日（火）消印有効　**選考日**：令和6年12月9日（月）
三次募集　**願書受付期間**：令和7年1月6日（月）～1月22日（水）※1月22日（水）消印有効　**選考日**：令和7年2月3日（月）
※一次募集で定員（20名）に達した場合、該当する科の募集は終了とさせていただきます。

高鍋校

中学校卒業者以上を対象に1年間の職業訓練を行います。
（訓練科➡建築科、塗装科、販売実務科）※販売実務科は知的障がい者を対象とした訓練です。

授業料等　**入校料及び授業料**：無料　**必要経費**：6万円程度（教科書、参考書、実習服、作業靴等）

試験時期　［建築科・塗装科］**願書受付期間**：例年１月中旬～下旬　**選考日**：例年2月中旬
［販売実務科］**願書受付期間**：例年12月中旬～下旬　**選考日**：例年１月中旬

高鍋校紹介ページ
https://www.pref.miyazaki.lg.jp/desaki/shigoto/rodo/20200608085106.html

そのほかの支援制度



進学や就職などの経済的な支援だけでなく
相談などさまざまな支援があります。

給付 児童扶養手当

ひとり親家庭の父または母
もしくは父母に代わって児童※を養育している人に給付します。

※児童＝18歳に達する日以降の最初の３月31日までの間にある子。障がい児は20歳未満。

▼給付額（扶養親族が１人の場合）

■所得額が870,000円未満の場合　45,500円／月

■所得額が870,000円以上2,300,000円未満の場合　45,490円／月～10,740円／月

※児童が２人の場合は最大10,750円加算
※児童が３人以上の場合は３人目以降の児童１人につき最大6,450円加算

■**申請期間**　随時　※申請の際に必要な書類等は窓口にお問い合わせください。
■**申込窓口**　お住まいの市町村担当課

◎問合せ先　◇県こども家庭課　☎0985-26-7041
https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kodomo-katei/kyoikukosodate/kodomo/jifu.html
◇お住まいの市町村担当課

給付 生活困窮者自立支援制度

子どものこと、仕事のこと、家庭のことなど生活全般の困りごとを支援します。

▼自立相談支援

生活に困りごとや不安を抱えている場合は、まず地域の相談窓口にご相談ください。
支援員が相談を受けて、どのような支援が必要かを相談者と一緒に考え、具体的な支援プランを作成。
相談者に寄り添いながら自立に向けた支援を行います。

▼生活困窮世帯の子どもの学習支援※

子どもの学習支援をはじめ、日常的な生活習慣、仲間と出会い活動ができる居場所づくり、
進学に関する支援、高校進学者の中退防止に関する支援等、子どもと保護者の双方に必要な支援を行います。
※一部の福祉事務所で実施

▼家計改善支援※

家計に関する相談や家計管理に関する指導、貸付の斡旋などを行います。
※一部の福祉事務所で実施

■**対象**　毎日の生活または金銭的にお困りの方　■**休日**　土・日・祝祭日、年末年始

◎問合せ先　◇市にお住まいの方➡市福祉事務所　◇町村にお住まいの方➡郡部福祉事務所又は町村役場の福祉担当課

貸与（無利子）　児童養護施設退所者等自立支援資金

進学や就職等で児童養護施設等を退所し、自立を目指す人を支援します。

▼対象者

①進学者
大学や専門学校等への進学により、児童養護施設等や里親等を退所又は委託解除となった人で、進学後保護者等からの経済的な支援が得られないことにより、住居や生活費など生活基盤の確保が困難と見込まれる人。

②就職者
就職により児童養護施設等や里親等を退所又は委託解除となった人で、就職後、保護者等からの経済的な支援が得られないことにより、住居など生活基盤の確保が困難と見込まれる人。

③資格取得希望者
児童養護施設等に入所中もしくは里親等に委託中の人又は児童養護施設等を退所した人もしくは里親等を委託解除となった人で、就職に必要な各種資格を取得することを希望する人。

▼貸付の種類等

■生活支援費　50,000円以内／月
【対象者】進学者　【貸与期間】大学等在学期間中
※新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少し経済的にお困りの方は、在学期間のうち12か月間の貸与額が月額80,000円となります。
※医療機関を定期的に受診する方は、医療費等の実費を貸与月額に合算。

■生活支援費　1月あたりの家賃相当額
【対象者】進学者及び就職者　【貸与期間】進学者➡大学等在学期間中　就職者➡施設等退所後２年間
※居住する地域の生活保護の住宅扶助額（単身世帯）が上限となります。
※新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少し経済的にお困りの方の貸与期間は、施設等退所後3年間となります。

■資格取得支援費　資格取得に要する費用（上限額250,000円）
【対象者】資格取得希望者　【貸与期間】貸付決定後に一括交付
【返還期間】借受額により期間の定めがあり、以下の要件に該当する場合は返還免除になります。

返還免除要件	◎進学者➡大学等卒業後、５年間就労を継続した場合 ◎就職者➡就職後、５年間就労を継続した場合 ◎資格取得希望者➡就職後、２年間就労を継続した場合

■申込窓口　宮崎県社会福祉協議会地域福祉部 生活支援課
◎問合せ先　◇宮崎県社会福祉協議会地域福祉部 生活支援課　☎0985-26-1695　https://www.mkensha.or.jp/

就職等相談窓口　〔ヤング JOB サポートみやざき〕

専門相談員一人一担当制による就職相談、履歴書作成指導、面接指導、
就職活動支援セミナーの開催、パソコンを利用した職業適性診断などを行います。

▼宮崎本所

【対象】おおむね 40 歳未満の方　【相談時間】9 時～18 時　【休日】日・祝日、年末年始
☎0985-23-7260　宮崎市錦町 1-10 KITEN3 階 みやざき JOB パーク＋（プラス）内

▼延岡サテライト

【対象】おおむね 40 歳未満の方　【相談時間】9 時～17 時　【休日】土・日・祝日、年末年始
☎0982-35-2116　延岡市愛宕町 2-１５ 延岡総合庁舎内

https://job-miyazaki.com/

就職等相談窓口　〔みやざき若者サポートステーション〕

キャリア相談、こころの相談、セミナー、職場体験、定着支援、
ハローワークでの出張相談を行います。

▼宮崎本部
☎0985-25-4345　宮崎市老松１丁目 4-21 K ビル２階

▼サテライト都城
☎0986-36-6510　都城市東町４-30

▼サテライト延岡
☎0982-37-1190　延岡市土々呂町４丁目 4390-１ 延岡市職業訓練支援センター１階

【対象】15 歳～49 歳の方とその家族　【相談時間】９時～16 時
【休日】土・日・祝日、年末年始（不定期で休日開所あり）

https://www.saposute-miyazaki.jp/

宮崎県教育委員会の教育相談

進路や勉強のこと、友達のこと、学校や家庭のことなど気軽に相談してください。

▼来訪相談〔県教育庁人権同和教育課等への来所による相談〕※事前に予約が必要
【相談内容】人権同和教育課の職員もしくは心理の専門家と対面で相談できます。
【相談時間】平日 10 時～ 17 時　☎0985-44-4723

▼24 時間子供 SOS ダイヤル〔電話による相談〕
【相談内容】心理の専門家と電話で相談できます。
【相談時間】毎日 24 時間　0120-0-78310（なやみいおう）

▼宮崎県子ども SNS 相談〔SNS（チャット）による相談〕
【相談内容】心理の専門家とチャット形式で相談できます。
【相談時間】毎週月曜日・水曜日・金曜日 17 時～21 時
※令和6年8月19日～9月1日、令和7年1月6日～1月13日の期間は、毎日相談できます。
https://pref-miyazaki.coco-chaport.jp/

LINE　WEB

▼ひなた子どもネット相談〔インターネット（投稿）による相談〕
【相談内容】入力された相談内容に対し、人権同和教育課の職員が後日回答します。
【相談時間】毎日 24 時間（インターネットの入力フォームへの投稿可能）
※回答には時間を要します。　※匿名の場合は、返信ができません。

◎問合せ先　◇人権同和教育課　☎0985-26-7238

宮崎県内の子ども食堂



子ども食堂とひと言でいってもさまざまな形があります。その名付け親である「気まぐれ八百屋だんだん こども食堂」の店主・近藤博子さんは、子ども食堂について、「こどもが１人でも安心して来られる無料または低額の食堂」と言います。子ども食堂は、食事を提供するだけでなく、子どもが子どもたち同士で、あるいは地域のさまざまな大人たちとふれ合うことができる交流の場所でもあります。

宮崎市の子ども食堂

1 東大宮こども食堂
- 場　所　東大宮地域内
- 日　時　不定期
- 料　金　こども無料、大人300～500円
- 団　体　東大宮地区社会福祉協議会
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

2 カフェさくらんぼ
- 場　所　宮崎市生目台東
- 日　時　毎週土曜日（変更あり）
- 料　金　こども50円、大人200円
- 団　体　生目台地区まちづくり推進委員会
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

3 子ども食堂ゆうゆうくらぶ
- 場　所　宮崎市橘通東
- 日　時　毎月第2土曜日
- 料　金　こども100円、大人200円
- 団　体　NPO法人みやざき悠遊くらぶ
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

4 たんぽぽハウス本郷
- 場　所　宮崎市郡司分
- 日　時　毎月第2土曜日
- 料　金　こども100円、大人200円
- 団　体　たんぽぽハウス本郷
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

5 大宮子ども食堂 えがお
- 場　所　宮崎市下北方町
- 日　時　毎月第4土曜日
- 料　金　こども100円、大人100円
- 団　体　大宮子ども食堂 えがお
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

6 大塚台こどもの日「子ども食堂」
- 場　所　宮崎市大塚台西
- 日　時　夏休み・秋休み
- 料　金　無料
- 団　体　大塚台地域まちづくり推進委員会
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

7 うり・くら食堂
- 場　所　宮崎市大字瓜生野
- 日　時　毎月第4土曜日
- 料　金　こども100円、大人200円
- 団　体　うり・くら食堂実行委員会
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

8 ひまわり食堂
- 場　所　宮崎市太田
- 日　時　毎月第4土曜日
- 料　金　未就学児無料、小学生～高校生100円、大人200円
- 団　体　太田北自治会
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

9 みどり食堂
- 場　所　宮崎市大字赤江
- 日　時　毎月第3水曜日
- 料　金　こども100円、大人100円
- 団　体　自治会、さんさんクラブ
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

10 地域食堂 うみさちやまさち
- 場　所　宮崎市青島
- 日　時　毎月第3水曜日
- 料　金　こども50円、大人100円
- 団　体　地域食堂 うみさちやまさち
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

11 ふれあい食堂
- 場　所　宮崎市佐土原町下田島
- 日　時　毎月第2土曜日
- 料　金　こども100円、大人100円
- 団　体　ふれあい食堂（里の会）
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

12 ほっこり食堂
- 場　所　宮崎市清武町船引
- 日　時　毎月第3土曜日
- 料　金　こども100円、大人100円
- 団　体　ほっこり食堂
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

13 住吉ひなたの会
- 場　所　住吉地域内
- 日　時　毎月第1土曜日
- 料　金　こども100円、大人200円
- 団　体　住吉ひなたの会
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

14 WAKUWAKU夢広場ふれあい食堂

- 場　所　宮崎市田野町
- 日　時　毎月第4土曜日
- 料　金　こども100円、大人200円
- 団　体　WAKUWAKU夢広場
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

15 おひさまきっちん

- 場　所　宮崎市まなび野
- 日　時　毎月第3日曜日
- 料　金　こども100円、大人100円
- 団　体　おひさまきっちん
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

16 cafe banbanhey的キッズレスキュー

- 場　所　宮崎市柳丸町
- 日　時　営業時間中（事前予約制）
- 料　金　こども200円（18歳未満）
- 団　体　アトリエcafe banbanhey
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

17 おどみんなのしょくどう

- 場　所　宮崎市大工
- 日　時　毎月第3日曜日
- 料　金　こども50円、大人200円
- 団　体　おどみんなのしょくどう
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

18 TANO子ども食堂

- 場　所　宮崎市田野町
- 日　時　不定期
- 料　金　こども50円、大人100円
- 団　体　田野児童センター
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

19 わがや

- 場　所　宮崎市佐土原町下那珂
- 日　時　毎月第3水曜日
- 料　金　母子1組300円
- 団　体　助産院わがや
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

20 Night Sugar

- 場　所　宮崎市佐土原町下那珂
- 日　時　毎月第3日曜日
- 料　金　こども100円、大人200円
- 団　体　Night Sugar
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

21 じんぐうのもり子ども食堂

- 場　所　宮崎市矢の先町
- 日　時　毎月第3土曜日
- 料　金　こども50円
- 団　体　老人ホーム神宮の杜
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

22 りすのおうち「グリーンベース」

- 場　所　宮崎市吉村町
- 日　時　毎週土曜日
- 料　金　こども無料、大人200円
- 団　体　社会福祉法人グリーンコープ 子育てサポートセンターあん・あん
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

23 久津良きずなこども食堂

- 場　所　宮崎市高岡町内山
- 日　時　毎月第4土曜日
- 料　金　こども100円、大人100円
- 団　体　久津良きずなこども食堂
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

24 ニシタチ子ども食堂

- 場　所　宮崎市橘通西
- 日　時　毎月第1月曜日
- 料　金　こども100円、大人200円
- 団　体　株式会社コンフォートダイナー
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

25 跡江わんぱく食堂

- 場　所　宮崎市跡江
- 日　時　毎月第4土曜日
- 料　金　こども100円、大人100円
- 団　体　跡江わんぱく食堂
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

26 元気っ子会

- 場　所　宮崎市和知川原
- 日　時　毎月第4日曜日
- 料　金　こども100円、大人100円
- 団　体　元気っ子会
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

27 なかつせ寄合所

- 場　所　宮崎市中津瀬地域内
- 日　時　不定期
- 料　金　こども100円、大人100円
- 団　体　なかつせ寄合所
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

28 みらい元気の家

- 場　所　宮崎市佐土原町下田島
- 日　時　奇数月第3土曜日
- 料　金　こども50円、大人50円
- 団　体　株式会社大興不動産
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

29 こどもレストランひまわり

- 場　所　宮崎市橘通西
- 日　時　毎月第2･第4土曜日
- 料　金　こども無料、大人200円
- 団　体　一般社団法人 ハートリンク
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

30 もこもこ親子カフェ

- 場　所　宮崎市田野町
- 日　時　毎月第1土曜日
- 料　金　こども100円、大人200円
- 団　体　もこもこ親子カフェ
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

31 江平こども食堂

- 場　所　宮崎市宮崎駅東
- 日　時　毎月第1土曜日
- 料　金　こども100円、大人200円
- 団　体　NPO法人宮崎県中途失調難聴者協会
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

※開催場所への郵送物の送付はご遠慮ください。 ※開催場所については各団体にお問い合わせください。

32 栄町みんなのカフェテラス
- 場　所　宮崎市別府町
- 日　時　毎月第3日曜日
- 料　金　こども100円、大人200円
- 団　体　栄町子ども食堂
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

33 ○（まる）食堂
- 場　所　宮崎市池内町
- 日　時　毎月第1日曜日
- 料　金　こども無料、大人200円
- 団　体　○（まる）
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

34 はるみや子供食堂レザン
- 場　所　宮崎市高千穂通
- 日　時　毎月17日
- 料　金　こども100円、大人200円
- 団　体　はるみや子供食堂レザン
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

35 ゆめカフェ
- 場　所　宮崎市郡司分
- 日　時　毎月第2木曜日
- 料　金　中高校生100円
- 団　体　株式会社ひなたいちご園
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

36 南区自治会子ども食堂
- 場　所　宮崎市大塚町
- 日　時　毎月1回不定期
- 料　金　こども100円、大人200円
- 団　体　大塚町南区自治会
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

37 子ども食堂たんぽぽ
- 場　所　宮崎市西池町
- 日　時　毎月第2土曜日
- 料　金　こども50円、大人300円
- 団　体　地域交流サロンたんぽぽ
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

38 なごみ食堂
- 場　所　宮崎市恒久
- 日　時　毎月第4土曜日
- 料　金　こども100円、大人200円
- 団　体　なごみ食堂
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

39 ミナクル食堂
- 場　所　宮崎市吉村町
- 日　時　毎月第2土曜日
- 料　金　こども100円、大人200円
- 団　体　あそび場ミナクル
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

40 プチ・コパンシングルマザー子ども食堂
- 場　所　宮崎市錦町
- 日　時　毎月2回不定期
- 料　金　無料 ※18歳までの子どもと同居のシングルマザーのみ
- 団　体　プチ・コパン
- 電　話　090-9791-6367

41 こどもカフェレシズモア
- 場　所　宮崎市恒久
- 日　時　毎月第3水曜日
- 料　金　こども100円
- 団　体　レシズモア
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

42 ひまわりの家
- 場　所　宮崎市祇園
- 日　時　毎月第3金曜日
- 料　金　こども100円、大人100円
- 団　体　有限会社日高ストアー
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

43 CAFE MOI
- 場　所　宮崎市神宮東
- 日　時　毎月2回水曜日
- 料　金　無料
- 団　体　CAFE MOI
- 電　話　080-4699-6788（子ども食堂コーディネーター直通）

都城市の子ども食堂

44 みらい創造舎 朝市·子ども食堂
- 場　所　都城市都原町
- 日　時　年4回（5月、10月、12月、3月）
- 料　金　こども·高齢者無料、大人200円
- 団　体　社会福祉法人つくし会 みらい創造舎
- 電　話　0986-22-4323

45 ばぁばのお勝手
- 場　所　都城市高城町石山
- 日　時　第3日曜日 11:30～（要予約·40食）
- 料　金　こども100円、大人300円
- 団　体　ばぁばの知恵袋さくら
- 電　話　0986-58-4838

46 むたまちこども食堂
- 場　所　都城市牟田町
- 日　時　第1土曜日 11:00～（40食）
- 料　金　こども無料、大人500円
- 団　体　むたまちこども食堂
- 電　話　0986-23-9093

47 おひさま広場
- 場　所　都城市都原町
- 日　時　第3日曜日 11:00～13:00（要予約）
- 料　金　こども100円、大人300円
- 団　体　NPO法人子育てネットおひさまとはらっぱ
- 電　話　080-6411-8441

48 じゅうじ屋
- 場　所　都城市五十町（変更の可能性あり）
- 日　時　第4日曜日11:30～15:00
- 料　金　こども無料、大人無料
- 団　体　社会福祉法人石井記念友愛社児童家庭支援センターゆうりん
- 電　話　0986-45-2140

49 paso a paso
- 場　所　都城市下長飯町
- 日　時　第2土曜日 18:00（要予約）
- 料　金　こども200円、大人300円
- 団　体　一般社団法人paso a paso
- 電　話　070-8434-7273

50 イロトリドリ
- 場　所　都城市下長飯町
- 日　時　第3土曜日 12:00～14:00（要予約･50食）
- 料　金　こども100円、大人300円
- 団　体　NPO法人あした
- 電　話　0986-70-0190

51 特定非営利活動法人らしく
- 場　所　願蔵寺
- 日　時　不定期
- 料　金　こども無料、大人200円
- 団　体　NPO法人 らしく
- 電　話　0986-77-1840

52 地域食堂 まる
- 場　所　都城市太郎坊町
- 日　時　第2土曜日 11:00～（要予約･30食）
- 料　金　こども無料、大人300円
- 団　体　一般社団法人 ハルナティア
- 電　話　080-5777-1142

延岡市の子ども食堂

53 こども食堂のべおか 今山
- 場　所　延岡市山下町
- 日　時　第1～第3･第5金曜日、第4土曜日
- 料　金　こども無料、大人200円
- 団　体　峰田知恵子
- 電　話　090-1345-4053

54 子ども食堂 土曜給食
- 場　所　延岡市天神小路
- 日　時　第1土曜日
- 料　金　こども無料、大人100円～（寄付）
- 団　体　子どもネットワークのべおか
- 電　話　0982-20-2568

55 ととろ食堂
- 場　所　延岡市南一ヶ岡
- 日　時　第2･4土曜日
- 料　金　無料
- 団　体　延岡地区更生保護女性会
- 電　話　090-9477-8835

56 子ども食堂 恒富
- 場　所　延岡市恒富町
- 日　時　第3土曜日
- 料　金　無料
- 団　体　矢野 光代
- 電　話　090-7387-1369

57 ふれあい食堂にこにこキッチン
- 場　所　延岡市西階町
- 日　時　主に第4土曜日
- 料　金　こども無料、大人300円～（寄付）
- 団　体　児玉 美鈴
- 電　話　080-5277-6034

58 みんなの食堂♡牧
- 場　所　延岡市牧町ほか
- 日　時　第3土曜日
- 料　金　こども無料、大人（寄付）
- 団　体　小川 靖子
- 電　話　090-1364-7492

日南市の子ども食堂

59 日南こども食堂
- 場　所　日南市木山／日南市中央通
- 日　時　第2土曜日：日南市木山／第4土曜日：日南市中央通
- 料　金　無料
- 団　体　NPO法人日南こども食堂
- 電　話　080-6402-0894

小林市の子ども食堂

60 みんなの子育て広場
- 場　所　小林市細野
- 日　時　第2土曜日
- 料　金　こども無料、大人（寄付）
- 団　体　社会福祉法人 小林市社会福祉協議会
- 電　話　0984-23-3466

61 えがお食堂
- 場　所　小林市堤
- 日　時　第3土曜日
- 料　金　こども無料、高校生以上300円
- 団　体　社会福祉法人 燦燦会
- 電　話　0984-23-4478

62 ふれあい交流食堂元気 De 荘
- 場　所　小林市野尻町三ケ野山
- 日　時　第2土曜日
- 料　金　こども無料、大人300円（75歳以上200円）
- 団　体　高齢者ケアセンター きりしまの園
- 電　話　0984-44-3108

63 にっこばふれあい食堂
- 場　所　小林市南西方
- 日　時　偶数月第１土曜
- 料　金　こども無料、大人300円（寄付）
- 団　体　にっこばまちづくり協議会
- 電　話　0984-27-0027

※開催場所への郵送物の送付はご遠慮ください。 ※開催場所については各団体にお問い合わせください。

64 こども給食室
- 場　所　小林市細野
- 日　時　毎月第2土曜日 10:00～13:00
- 料　金　無料
- 団　体　一般社団法人HUG
- 電　話　080-4699-7144

65 すきすき食堂
- 場　所　小林市須木
- 日　時　偶数月
- 料　金　こども無料、大人（寄付）
- 団　体　社会福祉法人 小林市社会福祉協議会
- 電　話　0984-48-2073

日向市の子ども食堂

66 子ども食堂 ひゅうが絆
- 場　所　日向市亀崎東
- 日　時　第2土曜日
- 料　金　無料
- 団　体　一般社団法人 日向子ども研究所 絆
- 電　話　0982-54-5846

67 子どもカフェ
- 場　所　日向市役所
- 日　時　第3土曜日
- 料　金　無料
- 団　体　子どもカフェ
- 電　話　0982-54-8466

68 よろこび食堂
- 場　所　日向市美々津
- 日　時　2か月に1回土曜日
- 料　金　こども100円、大人100円
- 団　体　よろこび食堂
- 電　話　0982-58-0166

西都市の子ども食堂

69 みんなでパクパクこども食堂
- 場　所　西都市下妻
- 日　時　毎月第2・4土曜日
- 料　金　こども50円、大人（保護者）200円
- 団　体　特定非営利活動法人 さいと旗たて会
- 電　話　0983-43-6117

えびの市の子ども食堂

70 カレーの日
- 場　所　えびの市栗下
- 日　時　毎月1回土曜日
- 料　金　こども無料
- 団　体　えびの市社会福祉協議会
- 電　話　0984-35-2800

71 寺子屋ランチ
- 場　所　えびの市向江
- 日　時　毎月1回第3土曜日
- 料　金　こども無料
- 団　体　真幸まちづくり協議会
- 電　話　0984-37-3221

72 飯野っ子スマイル食堂
- 場　所　えびの市原田
- 日　時　不定期（年3回予定）
- 料　金　こども無料
- 団　体　飯野まちづくり協議会
- 電　話　0984-33-0030

三股町の子ども食堂

73 りんりん食堂
- 場　所　三股町樺山
- 日　時　第1・3土曜日 11:40～受付
- 料　金　中学生以下無料、高校生100円、大人300円
- 団　体　すずむしの会
- 電　話　090-6422-1101

74 森の子食堂
- 場　所　三股町樺山
- 日　時　毎週火曜日 19:00～※学習とセット
- 料　金　無料
- 団　体　すずむしの会
- 電　話　080-4346-6041

75 よる学校給食センター
- 場　所　三股町樺山
- 日　時　毎週月曜日 18:30～
- 料　金　無料
- 団　体　タテヨコナナメ
- 電　話　090-2083-3067

76 ぞうさん食堂
- 場　所　三股町樺山
- 日　時　月１回第2土曜日
- 料　金　こども無料、大人300円
- 団　体　和風レストランまさる
- 電　話　0986-52-5421

国富町の子ども食堂

77 まんぷく食堂
- 場　所　国富町本庄
- 日　時　月１回
- 料　金　こども100円、大人200円
- 団　体　まんぷくふくくる委員会
- 電　話　090-7923-2973

78 あったかごはん
- 場　所　地区の公民館
- 日　時　月1回
- 料　金　無料
- 団　体　あったかごはんクラブ
- 電　話　090-5728-8201

79 おうちごはんりく
- 場　所　国富町三名
- 日　時　第3土曜日（変更あり）
- 料　金　18歳まで無料、70歳以上無料、左記以外300円
- 団　体　おうちごはんりく
- 電　話　090-3074-2181

綾町の子ども食堂

80 綾スマイルカレー
- 場　所　地区の公民館
- 日　時　毎月第4水曜日（変更あり）
- 料　金　無料
- 団　体　綾スマイルカレー会
- 電　話　0985-77-2135

81 綾町こだわりのこども食堂
- 場　所　横町憩苑
- 日　時　毎月第2日曜日
- 料　金　こども(小･中学生)･高齢者(75 歳以上)無料､大人 300 円
- 団　体　角田達雄
- 電　話　080-6555-5868

高鍋町の子ども食堂

82 コラボ食堂
- 場　所　高鍋町南高鍋
- 日　時　第4土曜日11:30～
- 料　金　こども（中学生以下）無料、大人300円
- 団　体　高鍋町社会福祉協議会
- 電　話　0983-22-4076

83 蚊口ふれあい食堂
- 場　所　高鍋町蚊口浦
- 日　時　毎月第2土曜日11:30～
- 料　金　こども（中学生以下）無料、大人200円
- 団　体　蚊口ふれあい食堂実行委員会
- 電　話　090-9561-0412

84 珈琲屋の無料こどもレストラン
- 場　所　高鍋町北高鍋
- 日　時　2か月に1回 不定期
- 料　金　無料
- 団　体　フレーバーコーヒー専門店カインドハート
- 電　話　0983-30-1367

85 なでしこレストラン
- 場　所　高鍋町持田
- 日　時　おやつ食堂/第2･4水曜日、ごはん食堂/ 月1回程度
- 料　金　10～30円
- 団　体　なでしこ児童館
- 電　話　0983-23-1519

86 TSUTAYA たかなべ食堂
- 場　所　高鍋町北高鍋
- 日　時　2か月に1回不定期
- 料　金　こども（中学生以下）無料、大人200円
- 団　体　TSUTAYAたかなべ店
- 電　話　0983-22-3481

新富町の子ども食堂

87 みんなの居場所 こぶたのおうち「子ども食堂」
- 場　所　新富町三納代
- 日　時　金曜日 17:30～19:30(予定)､毎月 1 回土曜日 昼食会
- 料　金　200円（相談のうえ無料）
- 団　体　小見山 真理子
- 電　話　080-5282-2419

88 新富町ひまわり会
- 場　所　新富町富田
- 日　時　毎月1回土曜日
- 料　金　会員無料、親子/親500円･子ども無料、子どものみ200円
- 団　体　屋宜 直美
- 電　話　080-3944-3630

川南町の子ども食堂

89 子ども食堂「もこもこの木」
- 場　所　川南町川南
- 日　時　第1･第3日曜日
- 料　金　こども無料、大人500円
- 団　体　黒木 ナツエ
- 電　話　080-1708-1266

都農町の子ども食堂

※開催場所への郵送物の送付はご遠慮ください。 ※開催場所については各団体にお問い合わせください。

90 れんげ食堂

- 場　所　都農町川北
- 日　時　毎月第2土曜日（変更あり）
- 料　金　こども無料、大人無料
- 団　体　都農町れんげの会
- 電　話　0983-25-0048

91 こどもカフェ

- 場　所　都農町川北
- 日　時　毎月第3土曜日
- 料　金　原則無料（募金箱設置）
- 団　体　みなと児童館地域活動クラブめばえ
- 電　話　0983-25-0568

門川町の子ども食堂

92 子ども食堂 草っこひろば

- 場　所　門川町須賀崎
- 日　時　第3土曜日（変更あり）
- 料　金　こども無料、大人200円
- 団　体　矢野吉孝
- 電　話　090-9402-9338

高千穂町の子ども食堂

93 まんまるカフェ

- 場　所　高千穂町三田井
- 日　時　不定期
- 料　金　こども無料、大人300円
- 団　体　高千穂町社会福祉協議会
- 電　話　0982-72-3667

※開催場所への郵送物の送付はご遠慮ください。 ※開催場所については各団体にお問い合わせください。

宮崎県内の高校・大学等一覧

■県立学校

《県立高等学校》

・宮崎大宮高等学校
・宮崎東高等学校（定時制・通信制）
・宮崎工業高等学校（全日制・定時制）
・宮崎商業高等学校
・宮崎農業高等学校
・宮崎南高等学校
・宮崎海洋高等学校
・宮崎西高等学校
・宮崎北高等学校
・佐土原高等学校
・本庄高等学校
・日南高等学校
・日南振徳高等学校
・福島高等学校
・都城泉ヶ丘高等学校（全日制・定時制）
・都城農業高等学校
・都城商業高等学校
・都城工業高等学校
・都城西高等学校
・高城高等学校
・小林高等学校
・小林秀峰高等学校
・飯野高等学校
・妻高等学校
・高鍋高等学校
・高鍋農業高等学校
・延岡高等学校
・延岡青朋高等学校（定時制・通信制）
・延岡工業高等学校
・延岡商業高等学校
・延岡星雲高等学校
・富島高等学校（全日制・定時制）
・日向工業高等学校
・日向高等学校
・門川高等学校
・高千穂高等学校

《中等教育学校》

・五ヶ瀬中等教育学校

《県立特別支援学校》

・明星視覚支援学校
・都城さくら聴覚支援学校
・みやざき中央支援学校
・赤江まつばら支援学校
・みなみのかぜ支援学校
・日南くろしお支援学校
・都城きりしま支援学校
・小林こすもす支援学校
・日向ひまわり支援学校
・児湯るぴなす支援学校
・清武せいりゅう支援学校
・延岡しろやま支援学校
・延岡しろやま支援学校高千穂校

■私立高等学校

・日南学園高等学校宮崎穎学館（宮崎市）
・日章学園高等学校（宮崎市）
・日向学院高等学校（宮崎市）
・鵬翔高等学校（宮崎市）
・宮崎日本大学高等学校（宮崎市）
・宮崎第一高等学校（宮崎市）
・宮崎学園高等学校（宮崎市）
・日章学園九州国際高等学校（えびの市）
・小林西高等学校（小林市）
・日南学園高等学校（日南市）
・延岡学園高等学校（延岡市）
・聖心ウルスラ学園高等学校（延岡市）
・都城聖ドミニコ学園高等学校（都城市）
・都城高等学校（都城市）
・都城東高等学校（三股町）

■国立大学法人・公立

・宮崎大学
・宮崎公立大学
・宮崎県立看護大学

■私立大学・短期大学

・九州医療科学大学
・南九州大学
・宮崎国際大学
・南九州短期大学
・宮崎学園短期大学
・宮崎産業経営大学

■国立高等専門学校機構

・都城工業高等専門学校

■専修学校（公立）

・県立農業大学校　※私立の専修学校について http://miyasenkaku.or.jp

■その他

・宮崎県立高等水産研修所
・宮崎県立産業技術専門校（本校・高鍋校）

どこか目指している
大学があるのか？

う〜ん…
実は家の事情で
進学できるか
分からなくて…

でも
奨学金のこと
分かって良かったよ
こんなに種類が
あるんだね

そうそう
そんだけあるって
ことは
どれか自分に
当てはまるものが
あると思うし

桜さく
成長応援ガイド

そうだね

上村くんは
何か叶えたい夢や
目標があるんだろ？

奨学金は夢を叶える
手助けの１つに
なるんじゃないかな

諦めるよりも
前に進める方法を
考えてみないか？

生徒が前に進むことを
お手伝いできる先生に、
俺はなりたい

なーんつって

感動したぞ
前園ぉーー！

ギュ

ぐえっ

かっこいいなぁ…
やっぱり俺も
先生目指したいな…

国語
前園

まっしろ

うっ

よし！
まずは
目の前のことから
がんばろっと！

じゃあ上村さん
これ解いて〜

えっ

宮崎県家庭教育支援条例

家庭教育はすべての教育の出発点。子どもたちは、家庭との温かい関わりや様々な体験を通して多くのことを学び、たくましく成長します。子どもを育てることは、未来の宮崎を支える人財を育てる重要な営みです。保護者も悩みながら成功や失敗を繰り返し成長していきます。地域住民や学校、企業、行政なども力を合わせ、社会全体で子育てや家庭教育を応援していくことが求められています。

保護者の役割

子どもに愛情をもって接し、基本的な生活習慣及び倫理観の確立、自立心の育成並びに心身の調和のとれた発達を図るとともに、自らが親として成長していくように努めます。

地域住民等の役割

保護者と連携して、家庭教育を行うために良好な地域環境の整備に努めるとともに、地域の歴史、伝統、文化、行事等を通じ、子どもの健全な育成に努めます。

学校等の役割

保護者、地域住民及び地域活動団体と連携して、子どもの健全な成長のために必要な基本的生活習慣を身に付けさせるとともに、子どもの自立心を育成し、心身の調和のとれた発達を図るように努めます。

事業者の役割

雇用する従業員の仕事及び家庭生活との両立が図られるよう、必要な終業環境及び雇用環境の整備に努めます。



県は関係各課･室（19 課･室）との連携を進め、
家庭教育を支援するための環境づくりを推進しています。
宮崎県教育庁生涯学習課　☎0985-26-7245



宮崎県
福祉保健部 こども政策局 こども家庭課

〒880-8501 宮崎市橘通東 2 丁目 10-1
TEL0985-26-7041 / FAX0985-26-3416
kodomo-katei@pref.miyazaki.lg.jp

※各支援制度の内容については、それぞれの担当部署へお問合せください。